

研究業績：理事長

山下理事長の研究業績は循環器内科にもあります。

(1) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	年頭挨拶	山下静也	RINKU SMILE	2025年新春号 (Vol.97):2, 2025
2	My Hero (マイヒーロー)	山下静也	RINKU SMILE	2025年新春号 (Vol.97):2, 2025
3	理事長 山下静也よりご挨拶	山下静也	地方独立行政法人 りんくう総合医療センター HP	http://www.rgmc.izumisano.osaka.jp/about/greeting/greeting01/
4	新年のご挨拶	山下静也, 松岡哲也	地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 地域医療だより	2025年1月1日発行:1, 2025
5	序	山下静也	地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 病院年報 (令和6年度 (2024年))	第34号:1, 2025
6	ご挨拶	山下静也	RINKU GENERAL MEDICAL CENTER 2025	1, 2025
7	年頭挨拶	山下静也	RINKU SMILE 2026年新春号	101:2, 2026
8	人生を変えた1冊	山下静也	RINKU SMILE 2026年新春号	101:2, 2026
9	新年のご挨拶	山下静也, 松岡哲也	りんくう総合医療センター登録医向け案内	2026

(2) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	りんくう総合医療センターへ ようこそ！ ～最近の医療事情～	山下静也	2025年度新採用者オリエンテーション	2025.4.1

研究業績：病院長

松岡病院長の研究業績は救命診療科にもあります。

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Impact of the COVID-19 pandemic on the emergency transportation of older patients: a population-based descriptive study in Osaka prefecture, Japan	Kenta Tanaka, <u>Tetsuya Matsuoka</u> , et al.	Frontiers in Public Health	13:1-12, 2025

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	口頭指導教育等強化の取り組みがバイスタンダー CPR の質に与える効果の検証～神経学的予後改善を見据え口頭指導の次なる一手を模索する～	木村信広, 中尾彰太, <u>松岡哲也</u> , 他	第28回日本臨床救急医学会 総会・学術集会		2025.6.20
2	脳卒中を疑い搬送した傷病者が突発性脊髄硬膜外血腫であった一例	木下高志, 中尾彰太, <u>松岡哲也</u> , 他	第28回日本臨床救急医学会 総会・学術集会		2025.6.20
3	小児病院前救護の特定行為 現場で実施すべき？ Vs 搬送を優先すべき？ (Pros and Cons)	米屋友靖, <u>松岡哲也</u>	第28回日本臨床救急医学会 総会・学術集会		2025.6.20
4	現場でバイタルサインを測定すべきか？	萬田将太郎, 中尾彰太, <u>松岡哲也</u> , 他	第28回日本臨床救急医学会 総会・学術集会		2025.6.20
5	「医療・ケアに関する情報共有シート」の実態について～消防・保健所・医療機関協働の取り組み～	向井秀之, <u>松岡哲也</u> , 他	第28回日本臨床救急医学会 総会・学術集会		2025.6.21
6	大阪府泉州地域MC協議会における既存の枠組みを活用した指導救命士によるMC医師研修体制の紹介	萬野義宜, 中尾彰太, <u>松岡哲也</u> , 他	第28回日本臨床救急医学会 総会・学術集会		2025.6.21
7	コロナ禍における大阪の救急医療-ORIONデータを用いた総括-	<u>松岡哲也</u>	第53回日本救急医学会総会・学術集会	会長招請口演	2025.10.29
8	救急要請時のNo Siren Orderに係る調査研究～重症度分析を踏まえた普及啓発の検討～	後藤裕二郎, 中尾彰太, <u>松岡哲也</u> , 他	第34回 全国救急隊員シンポジウム		2026.1.22
9	聴覚障がい者のコミュニケーションツール「バイスタンダーカード」について	竹田侑哉, 中尾彰太, <u>松岡哲也</u> , 他	第34回 全国救急隊員シンポジウム		2026.1.22
10	泉州通信指令員救急教育コース「S-EDGE」の紹介～屋根瓦式教育体制の地域実装の試み～	木村信広, 中尾彰太, <u>松岡哲也</u> , 他	第34回 全国救急隊員シンポジウム		2026.1.23
11	局所的症状のみを呈し現場でアナフィラキシーの想定が困難であった一例	川崎雅将, 中尾彰太, <u>松岡哲也</u> , 他	第34回 全国救急隊員シンポジウム		2026.1.23
12	大阪府救急搬送支援・情報収集・集計分析システム～消防側から見た「ORION」のこれまでと今後の展望～	月木良和, <u>松岡哲也</u> , 他	第131回 近畿救急医学研究会		2026.2.23

(3) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	高齢者救急を考える-心肺蘇生等を望まない心肺停止傷病者に対する救急隊の活動要領-	松岡哲也	泉州MC消防部会	2025.5.28
2	コロナ禍における大阪の救急医療-ORIONデータを用いた総括-	松岡哲也	大阪府下消防長会救急担当学会議	2025.10.24
3	検証会議に見る地域メディカルコントロール体制と地域医療体制の強靱な連携基盤の構築	木勢翔太, <u>松岡哲也</u>	令和7年度 第2回全国メディカルコントロール協議会連絡会	2026.1.23

(4) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	次期 地域医療構想に期待すること	松岡哲也	地域医療を考える会in南泉州	2025.9.11
2	演題1 外傷性脊髄損傷患者に対するヒト骨髄由来間葉系幹細胞の使用経験 演題2 当院におけるヒト骨髄由来間葉系幹細胞の治療状況	松岡哲也	骨髄損傷再生医療セミナーin阪和	2026.2.20
3	次期診療報酬改定への期待	松岡哲也	地域医療を考える会	2026.3.25

研究業績：救命救急センター 救命診療科

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Bickerstaff brainstem encephalitis developed quickly after COVID-19 infection	Daiki Mori	Acute Medicine & Surgery	12:e70071,2025

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	コンパートメント症候群を呈したAeromonas hydrophiliaによる壊死性筋炎	中澤城, 山田貴大, 福岡博, 中尾彰太, 松岡哲也	日本救急医学会誌	36;320-324, 2025
2	カフェインにより難治性心室細動を来したカテコラミン誘発性多形性心室頻拍の1例	勝野小由里, 福岡博, 山田貴大, 中尾彰太	日本救急医学会誌	37;27-30,2026
3	骨性胸郭の損傷を伴わない小児の縦隔血腫	國本汐音, 福島大, 尾崎裕介, 福岡博, 臼井亮介, 中尾彰太	日本救急医学会誌	37;43-47,2026

(3) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	外傷センター設立の効果判定の課題-地域全体の診療の質を評価する体制整備の必要性-	中尾彰太, 福島大, 成田麻衣子, 福岡博, 臼井亮介, 松岡哲也, 他	第39回日本外傷学会総会・学術集会	シンポジウム	2025.5.15
2	働き方改革に対する取り組みと外傷診療への影響の検討	福岡博, 臼井亮介, 中尾彰太, 松岡哲也	第39回日本外傷学会総会・学術集会	パネルディスカッション	2025.5.16
3	外傷特化型ドクターカーでの病院前外傷診療における必要習得手技の検討	山尾幸平, 臼井亮介, 福岡博, 成田麻衣子, 中尾彰太, 松岡哲也, 他	第39回日本外傷学会総会・学術集会	ポスターセッション	2025.5.16
4	重症外傷患者における血小板減少の予測因子についての検討	折原薫也, 福岡博, 臼井亮介, 中尾彰太	第39回日本外傷学会総会・学術集会	ポスターセッション	2025.5.16
5	軌道に乗り始めた事態対処救護コース～開催報告と現在の課題～	成田麻衣子, 他	第28回日本臨床救急医学会総会・学術集会	パネルディスカッション	2025.6.21
6	Acute Care Surgeryセンターが実現する外科医の働き方改革:深夜帯手術と重症例集約化によるタスクシフト/シェアの効果	福岡博, 折原薫也, 福永武史, 諸戸紗依, 松村彰太, 池田あかり, 福島大, 尾崎裕介, 臼井亮介, 中尾彰太, 松岡哲也	第17回日本Acute Care Surgery学会・学術集会	パネルディスカッション	2025.9.19
7	右心室圧排を伴う肋骨骨折損傷に対し観血的固定術を施行した一例	福永武史, 折原薫也, 諸戸紗依, 松村彰, 池田あかり, 福島大, 尾崎裕介, 臼井亮介, 中尾彰太, 松岡哲也	第17回日本Acute Care Surgery学会・学術集会	一般演題	2025.9.20
8	当センターにおける救急医の労働環境改善への取り組みとその効果	中尾彰太, 福岡博, 福島大, 根来孝義, 高萩基仁, 臼井亮介, 成田麻衣子, 松岡哲也	第53回日本救急医学会総会・学術集会	口演	2025.10.28
9	重篤な空気塞栓症を呈した胃気腫症の1例	西秦智哉, 高萩基仁, 勝野小由里, 福島大, 根来孝義, 臼井亮介, 福岡博, 成田麻衣子, 中尾彰太, 松岡哲也	第53回日本救急医学会総会・学術集会	ミニオーラル	2025.10.28

整理番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
10	大規模イベント時に発生しうるCBRNEテロなどの特殊災害に対する地域の取り組み	成田麻衣子,中尾彰太,松岡哲也	第53回日本救急医学会総会・学術集会	パネルディスカッション	2025.10.29
11	救急科専攻医の研修施設選択要因:多角的分析とリクルート戦略への示唆	福岡博	第53回日本救急医学会総会・学術集会	ミニオーラル	2025.10.29
12	当センターにおける重症骨盤骨折に対する初期治療戦略	臼井亮介	第53回日本救急医学会総会・学術集会	パネルディスカッション	2025.10.29
13	救急医をライフワークとするために:他機関連携を軸としたキャリア形成の実践	成田麻衣子,中尾彰太,松岡哲也	第53回日本救急医学会・学術集会	ミニオーラル	2025.10.30
14	高い職員満足度を実現する救命救急センターの働き方改革とその要因分析	福岡博,臼井亮介,中尾彰太,松岡哲也	第53回日本集中治療医学会・学術集会	シンポジウム	2026.3.5
15	肺出血を伴う顕微鏡的多発血管炎の高齢患者にVV ECMOを使用して救命した1例	高萩基仁,折原薫也,田中悠介,池田あかり,根来孝義,山根木美香,福岡博,臼井亮介,中尾彰太,松岡哲也	第53回日本集中治療医学会・学術集会	口演	2026.3.6
16	頭部外傷術後患者に対する体温管理療法終了後の発熱は、本当に感染症か？	池田あかり,福岡博,龍田彩希,福永武史,高萩基仁,根来孝義,福島大,臼井亮介,中尾彰太,松岡哲也	第53回日本集中治療医学会・学術集会	口演	2026.3.7
17	当院における重症外傷患者に対するトラウマチームマネジメント	臼井亮介,福岡博,中尾彰太,松岡哲也	第62回日本腹部救急医学会総会	主題関連	2026.3.12
18	止血戦略が奏功した産後出血症例の検討	松村彰太,福島大,福岡博,臼井亮介,中尾彰太,他	第62回日本腹部救急医学会総会	一般演題	2026.3.13
19	大綱充填術を実施した腸管外から穿孔部を視認できなかった医療性十二指腸損傷の一例	山尾幸平	第62回日本腹部救急医学会総会	一般演題	2026.3.13
20	関西国際空港における航空機災害対応の取り組み-多機関連携と標準化の視点から-	成田麻衣子,西村直子,中川貴弘,高川一馬,弥園英治,中尾彰太,松岡哲也	第31回日本災害医学会総会・学術集会	パネルディスカッション	2026.3.19

(4) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	若手医師・研修医セッション	中尾彰太	第39回日本外傷学会総会・学術集会	2025.5.15
2	一般演題3「Interventional radiology」	臼井亮介	第39回日本外傷学会総会・学術集会	2025.5.15
3	DIRECT 画像診断ミニセミナー -救急画像診断のススメ-	臼井亮介(講師)	第53回日本救急医学会総会・学術集会	2025.10.28
4	口演62 デバイスを駆使して救命し得た症例	中尾彰太	第53回日本救急医学会総会・学術集会	2025.10.30
5	主題関連セッション18 救急手術のビデオセッション2	成田麻衣子	第53回日本救急医学会総会・学術集会	2025.10.30
6	ミニオーラル56 腎泌尿器	臼井亮介	第53回日本救急医学会総会・学術集会	2025.10.30

研究業績：診療局 <内科>総合内科・感染症内科

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題 名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Ensirelvir treatment-emergent amino acid substitutions in SARS-CoV-2 3CLpro detected in the SCORPIO-SR phase 3 trial	Takeki Uehara, Masaya Yamato, et al.	Antiviral Research	236:106097, 2025 Apr
2	Ensirelvir as a novel treatment option for mild-to-moderate COVID-19: a narrative literature review	Hiroshi Mukae, Masaya Yamato, et al.	Ther Adv Infect Dis	12:20499361251321724,2025 Apr 11
3	Ensirelvir in Hospitalized Patients with SARS-CoV-2 During the Omicron Epidemic: A Single-Center Observational Study	Masaya Yamato, Yudai Yamamoto, Rie Izuhara, et al.	Infect Dis Ther	14(6):1287-1297, 2025 Jun
4	Adrenomedullin Therapy for Moderate-to-Severe COVID-19 Pneumonia: Double-Blind Placebo-Controlled Phase 2a Trial	Toshihiro Kita, Masaya Yamato, et al.	Viruses	17(7):982, 2025 Jul 14
5	Saliva as a Reliable and Non-Invasive Sample for Detecting Influenza A in Severe Acute Respiratory Infection Cases	Junko S. Takeuchi, Masaya Yamato, et al.	Cureus	18(1):e100872, 2026 Jan 5
6	Development of machine-learning models to diagnose influenza among international travellers based on symptoms and epidemiological information	Yusuke Asai, Masaya Yamato, et al.	Travel Medicine and Infectious Disease	1477-8939, 2026 March 4

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題 名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	3感染症 「ジカウイルス感染症(ジカウイルス病と先天性ジカウイルス症候群)」	倭正也	医学書院 今日の治療指針2025	VOL67,2025
2	かかりつけ医におけるCOVID-19治療薬の投薬意義 ～後遺症・重症化の疫学を踏まえて～	倭正也	大阪府内科医会会誌	34(1): 2025年7月発行

整理 番号	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
3	わが国における新興感染症に対する備え	倭正也	日本旅行医学会 学会誌	2025年4月号
4	輸入感染症の現状と対応のしかた～大規模国際イベントをひかえ～	倭正也	大阪市北区医師会医師会誌	159: 2025年4月発行
5	第5章 感染症[抗ウイルス薬,抗ウイルス療法薬][SARS-CoV-2 感染症治療薬(COVID-19治療薬)] 「モルヌピラビル(ラゲブリオ®),ニルマトレルビル/リトナビル(パキロビッド®),エンシトレルビル(ゾコーバ®)」	倭正也	臨床雑誌 内科 増大号 特集/ 最近よく聞く他科の薬	136(3):2025.9
6	重症熱性血小板減少症候群(SFTS) 診療の手引き 2025年版	倭正也	令和7年度厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業	2025年11月21日 発行
7	ベクルリーの最大10日間投与を活かした免疫不全状態のCOVID-19患者の治療戦略	倭正也	ギリアド・サイエンシズ株式会社 「COVID-19 感染した免疫不全患者に対する治療方針とベクルリーの位置づけ」資料監修	2025年12月作成
8	COVID-19診療について再考する ～ワクチンを踏まえて～	倭正也	大阪府内科医会会誌	34(2): 2026年2月発行

(3) 国際学会報告

整理 番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Ensirelvir in hospitalised patients with SARS-CoV-2:a single-centre observational study	Masaya Yamato, Yudai Yamamoto, Rie Izuhara, et al.	ESCMID Global 2025	ポスター	2025 April 11-15, Vienna,Austria

(4) 国内学会報告

整理 番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)に対する急性血液浄化療法施行時の感染対策	倭正也,他	第70回日本透析医学会学術集会・総会	口演	2025.6.27
2	渡航前相談レジストリにおける国内未承認腸チフスワクチン接種状況	山元佳, 倭正也,他	第29回日本渡航医学会学術集会	口演	2025.7.19
3	インバウンド回復に伴う感染症への危機管理	倭正也	四学会合同事業セミナー【感染症と危機管理】 WEB開催/日本感染症学会、日本化学療法学会、日本環境感染学会、日本臨床微生物学会	口演	2025.11.24
4	中等度/高度の免疫不全を有するCOVID-19入院患者におけるエンシトレルビル治療評価:単施設過去起点コホート研究	倭正也	第95回日本感染症学会西日本地方学術集会 第73回日本化学療法学会西日本支部総会 合同学会	口演	2025.11.28
5	血行再建後に発症したTrichosporoninkin による播種性トリコスポロン症の一例	龍昌慶, 山本雄大, 倭正也	第95回日本感染症学会西日本地方学術集会 第73回日本化学療法学会西日本支部総会 合同学会	口演	2025.11.28
6	SFTSの最前線:「重症SFTS患者の診療」	倭正也	第95回日本感染症学会西日本地方学術集会 第73回日本化学療法学会西日本支部総会 合同学会	口演	2025.11.29
7	輸入感染症の多施設レジストリに基づく海外渡航者におけるワクチンで予防可能な疾患の実態調査	野本英俊, 倭正也,他	第95回日本感染症学会西日本地方学術集会 第73回日本化学療法学会西日本支部総会 合同学会	口演	2025.11.29
8	COVID-19診療の”今”を読む:ガイドラインとエビデンスの交差点	倭正也	第95回日本感染症学会西日本地方学術集会 第73回日本化学療法学会西日本支部総会 合同学会	口演	2025.11.30
9	ベトナムからの帰国時の発熱・発疹で鑑別に苦慮した麻疹の1例	杉森智之, 山本雄大, 倭正也	日本内科学会 第250回近畿地方会 ハイブリッド開催	口演	2025.12.6
10	重症熱性血小板減少症候群にステロイドパルスが奏功した1例	南出祐典, 山本雄大, 倭正也	日本内科学会 第250回近畿地方会 ハイブリッド開催	口演	2025.12.6
11	フーリエ変換赤外分光法(FT-IR)を用いたバンコマイシン耐性Enterococcus faecium のクラスター解析手法の確立	狩野真樹, 高野徹, 倭正也,他	第37回日本臨床微生物学会	口演	2026.2.14

(5) 研究会・講演会

整理 番号	演 題	発表者	研究会名	年月日
1	特定背景を有する腎臓機能障害・免疫不全者に対する治療 ～ガイドラインと実臨床から見る治療選択～	倭正也	大阪WEBセミナー2025 新型コロナウイルス感染症と正しく向き合う 重症化させないための予防と治療	2025.5.16
2	全員で診る新型コロナウイルス感染症～日常診療におけるラ グブリオ®の有用性～	倭正也	第259回 練馬区医師会学術部 消化器懇話 会 Web開催	2025.5.22
3	最新データから学ぶ！中等症Ⅱ以上および腎障害・肝障 害・免疫不全を有するCOVID-19入院患者の治療と注意点	倭正也	Mega Web講演会「5年/100万人のベクルリー 処方実績から：COVID-19入院患者の早期退 院を目指して」	2025.5.28
4	日常診療におけるCOVID-19治療について～感染予防から 患者ケアまで～	倭正也	千葉県COVID-19セミナー ハイブリッド開催	2025.6.10
5	最新データと実臨床から見たCOVID-19と正しく向き合うた めの注意点～腎臓機能障害患者への対応を含めて～	倭正也	上信越COVID-19WEBセミナー2025 Web開催	2025.6.12
6	日常診療におけるCOVID-19治療について～感染予防から 患者ケアまで～	倭正也	COVID-19VirtualMeeting Web開催	2025.6.17
7	抗ウイルス薬の最新のエビデンスとガイドラインを読み解く	倭正也	Covid-19感染症カンファレンス Web開催	2025.7.1
8	COVID-19治療薬の投薬意義－実臨床下における抗ウイル ス薬の使用経験－	倭正也	京都(みやこ)医師会学術講演会 ハイブリッド開催	2025.7.17
9	COVID-19治療の変遷－抗ウイルス薬の投与意義を改めて 考える－	倭正也	感染症ExpertSeminarinOsaka	2025.7.20
10	日常診療におけるCOVID-19治療について～感染予防から 患者ケアまで～	倭正也	西北五医師会第569回集談会 ハイブリッド開催	2025.7.25
11	COVID-19診療について再考する～ワクチンを踏まえて～	倭正也	河内長野市医師会学術講演会 ハイブリッド開催	2025.7.26
12	免疫不全者のCOVID-19治療：実臨床に基づく知見と課題	倭正也	ScientificExchangeMeeting血液腫瘍患者にお けるCOVID-19治療	2025.7.27
13	COVID-19診療について再考する～ワクチンを踏まえて～	倭正也	Afterコロナにおける予防戦略UpToDatein南大 阪 ハイブリッド開催	2025.8.2
14	病院におけるCOVID-19診療を考える－最新の知見を踏ま えて」	倭正也	SHIONOGI感染症講演会 ハイブリッド開催	2025.8.24
15	COVID-19診療について再考する～ワクチンを踏まえて～	倭正也	COVID-19予防戦略セミナー オンライン開催	2025.8.26
16	COVID-19診療について再考する～ワクチンを踏まえて～	倭正也	第177回奈良県病院薬剤師会学術(Web)講演 会 オンライン開催	2025.8.27
17	日常診療におけるCOVID-19治療について～感染予防から 患者ケアまで～	倭正也	お昼のCOVID-19WEBセミナー オンライン開催	2025.8.28
18	COVID-19診療について再考する～ワクチンを踏まえて～	倭正也	泉佐野泉南医師会学術講演会 ハイブリッド開催	2025.9.6
19	新型コロナウイルスワクチン、果たす役割～次世代mRNAワ クチンの登場を踏まえて～	倭正也	コストイベ発売1周年記念COVID-19の現在地 と影響ワクチンが果たす役割 オンライン開催	2025.9.10
20	COVID-19診療について再考する～ワクチンを踏まえて～	倭正也	松原市医師会学術講演会 ハイブリッド開催	2025.9.13
21	COVID-19診療について再考する～ワクチンを踏まえて～	倭正也	大阪府内科医会第35回推薦医部会講演会 ハイブリッド開催	2025.9.20
22	COVID-19診療について再考する～ワクチンを踏まえて～	倭正也	MeijiSeikaファルマWebカンファレンス オンライン開催	2025.9.25
23	COVID-19診療について再考する～ワクチンを踏まえて～	倭正也	コストイベ発売1周年記念講演会in沖縄 オンライン開催	2025.9.26
24	日常診療におけるCOVID19について～感染予防から患者 ケアまで～	倭正也	八千代市医師会学術講演会 Web開催	2025.10.21
25	COVID-19診療の現状～日常診療における抗ウイルス薬の 使用経験～	倭正也	地域医療と感染症治療を考える会in福山 ハイブリッド開催	2025.10.22
26	COVID-19診療について再考する～ワクチンを踏まえて～	倭正也	彦根医師会学術講演会	2025.10.25
27	あまり重症化しない？今の新型コロナと正しく向き合うた めの注意点～実臨床での高齢者・腎障害などリスク患者の対応 ～	倭正也	新型コロナWEBセミナーin埼玉～現場目線で 整理する2025年新指針のポイント～ オンライン開催	2025.11.7
28	病院におけるCOVID-19診療を考える－最新の知見を踏ま えて～	倭正也	救急感染症アップデートセミナー ハイブリッド開催	2025.11.18
29	高齢や多様な基礎疾患を有する入院患者の治療ゴール～ 有効性エビデンスと実臨床経験から～	倭正也	新型コロナウイルス感染症WEBセミナーin兵庫 オンライン開催	2025.11.19
30	日常診療におけるCOVID-19治療について～感染予防から 患者ケアまで～	倭正也	お昼のCOVID-19WEBセミナー Web開催	2025.12.4
31	病院におけるCOVID-19診療を考える－最新の知見を踏ま えて～	倭正也	福岡呼吸器感染症セミナー ハイブリッド開催	2025.12.8
32	COVID-19診療の現状－外来・入院における抗ウイルス薬の 使用経験－	倭正也	足利地区感染症病診連携講演会 ハイブリッド開催	2025.12.19

整理番号	演 題	発表者	研究会名	年月日
33	成人肺炎球菌ワクチンの新時代 キャップボックス®がもたらす可能性	倭正也	南大阪感染症セミナーin Winter Web開催	2026.1.29
34	抗ウイルス薬の選択や重症化リスク評価、フローチャートの解釈についての解説等	倭正也	5学会による診療の指針座談会	2026.2.2
35	重症化リスク患者への入院治療アップデート:高齢者・肝腎障害・免疫不全への実践プロトコル	倭正也	ギリアド・サイエンスWEBセミナー COVID-19入院治療と課題	2026.2.24
36	COVID-19の治療(重症例、難治例、免疫低下症例)について	倭正也	第8回関西感染症治療研究会 オンライン開催	2026.3.17
37	COVID-19・インフルエンザにおける薬物治療のポイント	倭正也	第20回田辺・西傘婁地域薬業連携講演会 オンライン開催	2026.3.25

(6) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	大阪万博開催中に注意すべき感染症	倭正也	大阪府医師会医学会「学術講演会感染症シリーズ」(令和7年度第1回)	2025.5.22
2	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	大阪医科大学公衆衛生学実習	2025.6.16
3	医療関連感染予防・管理概論新興・再興感染症、輸入感染症の理解	倭正也	2025年度感染管理認定看護師教育課程感染管理学 医療関連感染予防・管理概論講義	2025.8.7
4	次なる新興感染症パンデミックに対するわが国の備え	倭正也	令和7年度奈良県立医科大学公衆衛生学サマーセミナー	2025.8.29
5	国内外における新興感染症の現状と事前対策について	倭正也	泉佐野市議会議員研修会令和7年9月定例会	2025.9.2
6	当院感染症センターにおける新興感染症対応について	倭正也	奈良県立医科大学公衆衛生学実習	2025.10.3
7	今冬の感染症の動向と対策	倭正也	住吉区医師会感染対策カンファレンス(SMICC) Web開催	2025.10.17
8	新興感染症1・2	倭正也	大阪医科大学医学部衛生学・公衆衛生学講義	2026.1.26

(7) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	ウイルス性出血熱・ウイルス性肺炎の病態と治療	倭正也	特殊任務看護師養成コース	2026.2.19

(8) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	高齢者の熱中症	倭正也	2025年第23回日本旅行医学会大会 オンライン開催	2025.5.18
2	感染症1	倭正也	日本内科学会第249回近畿地方会 ハイブリッド開催	2025.9.20
3	冬季に向けての感染症対策	倭正也	日本旅行医学会2025年第4回秋季セミナー オンライン開催	2025.10.26
4	パキロビッド全国講演会in大阪	倭正也	ファイザー株式会社全国講演会	2025.12.7
5	感染症5	山本雄大	日本内科学会第251回近畿地方会 ハイブリッド開催	2026.3.14

研究業績：診療局 <内科>糖尿病・内分泌代謝内科

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題 名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	First-in-Human Study of [²¹¹ At]NaAt as Targeted α-Therapy in Patients with Radioiodine-Refractory Thyroid Cancer (Alpha-T1 Trial).	Watabe T, <u>Takano T</u> , et al.	J Nucl Med	66(12):1941-1947, 2025
2	Initial evaluation of radioiodine therapy using imaging for long-term prognosis in thyroid cancer: A retrospective study.	Nakatani R, <u>Takano T</u> , et al.	J Clin Endocrinol Metab	111(4):1004-1020, 2026

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題 名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	福島の甲状腺がん過剰診断に見る日本の宿痼	高野徹	Medical Tribune	2025.12.4
2	甲状腺検査の課題は:高校生との意見後半で専門家が指摘	高野徹	公明新聞	2025.12.11
3	福島終わらぬ甲状腺検査:過剰診断に警鐘鳴らす医師たち	関口裕士	北海道新聞	2026.3.30

(3) 国内学会報告

整理番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	下垂体腺腫摘出前の負荷試験で下垂体卒中を起こした1例	山西雅之,川知祐介,小椋紫芳,大槻朋子,高野徹,堀部朋哉,出原誠	第35回臨床内分泌代謝 Update	ポスター	2025.11.7
2	局在診断が困難であった原発性副甲状腺機能亢進症の3症例	大槻朋子,山西雅之,川知祐介,小椋紫芳,高野徹	第35回臨床内分泌代謝 Update	ポスター	2025.11.7
3	長年 MODY 疑いとして加療され、問診からミトコンドリア糖尿病の診断に至った 1 例	山西雅之,大槻朋子,小椋紫芳,川知祐介,高野徹	第62回日本糖尿病学会近畿地方会	口演	2025.11.29
4	膵炎を契機に発見されたGPIHBP1遺伝子変異のホモ接合体に起因する原発性高カイロミクロン血症の1例	鄭裕美,大槻朋子,山西雅之,川知祐介,小椋紫芳,高野徹,山下静也	日本内科学会第250回近畿地方会	口演	2025.12.6

(4) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	最近の糖尿病治療薬と各薬剤の適正使用について	大槻朋子	令和7年度第1回OHP第17支部研修会(大阪府病院薬剤師会/沢井製薬株式会社)	2025.6.17
2	国際的な注目を集める甲状腺がんの過剰診断: チョルノービリから福島まで	高野徹	泉佐野泉南医師会学術講演会	2025.10.5
3	福島甲状腺がん過剰診断問題から学ぶこと	高野徹	若年型甲状腺癌研究会県民企画展	2025.11.29
4	内分泌検査一般、脳幹・下垂体疾患	大槻朋子	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2026.1.10
5	甲状腺中毒症	高野徹	大阪大学医学部講義	2026.1.15
6	甲状腺腫瘍	高野徹	大阪大学医学部講義	2026.1.15
7	甲状腺疾患(低下・亢進症)、副甲状腺疾患、副腎皮質・髄質疾患	大槻朋子	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2026.1.31
8	腫瘍(下垂体腫瘍・甲状腺がん)、糖尿病、脂質異常症、痛風、ビタミン欠損症	大槻朋子	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2026.2.14

(5) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	一緒にやってみよう糖尿病の運動療法	大槻朋子	2025年度第1回生活習慣病予防教室	2025.6.12
2	医師が勧める健康食品との付き合い方	高野徹	第9回世界糖尿病デーりんくう健康フェスタ講演	2025.11.15

(6) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	糖尿病患者の栄養指導について～蛋白質の摂り方を再考する～	大槻朋子	第25回紀泉糖尿病ネットワーク談話会	2025.7.12
2	一般演題 内分泌	高野徹, 他	第71回日本臨床検査医学会学術集会	2025.8.29
3	2型糖尿病患者に対する経口セマグルチドの代謝・臓器への影響を考察する	高野徹	第10回内分泌代謝疾患塾	2025.10.11
4	外来でのAIDの運用～専門医に知って欲しいHow to～	高野徹	第10回内分泌代謝疾患塾	2025.10.11
5	在宅医療での持効型インスリンアナログ製剤の使用経験 患者さんも笑顔になる週一インスリン療法	大槻朋子	第16回泉佐野・泉南糖尿病メディカルスタッフセミナー	2025.12.4

研究業績：診療局 <内科>腎臓内科

(1) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号): ページ, 年
1	Lower body mass index potentiates the association between late-night dinner and the prevalence of proteinuria.	Muratsu J, Morita M, Hayashi M, Nariyama A, Okamoto K, Wada T, Zhang Y, Masuda D, Shigematsu T, et al.	Front Endocrinol (Lausanne)	16:1683354, 2025
2	副甲状腺ホルモン	重松隆	「いまさら訊けない! 透析患者検査値の見かた、考え方」第3版	中外医学社刊: 112-117, 2025,
3	原因別! 透析患者の便秘に対する対処と対策 水分不足	重松隆	透析ケア	31(9): 16-18, 2025
4	緊急透析療法導入の実践	大道竜也, 岡本幸大, 和田龍也, 村津淳, 重松隆	季刊誌『透析フロンティア』第160号	35(2): 8-12, 2025
5	CKD-MBDの変遷から最新CKD-MBD診療ガイドラインへ	重松隆	奈良県医師会透析部会誌	31(1): 1-12, 2026

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	腎臓病患者さんの便秘に対する理論的アプローチ	重松隆	第70回日本透析医学会学術集会 KS4	口演	2025.6.27
2	CKD患者における骨折を考えてみる。	重松隆	第36回サイコネフロロジー学会学術集会 LS1	口演	2025.7.27
3	骨粗鬆症すなわちCKD症例における骨折: ALPの重要性	重松隆	第27回日本骨粗鬆症学会学術集会 LS14	口演	2025.9.14
4	透析患者の便秘に克つ! 腸の重要性	重松隆	第63回全国自治体病院学会 特別講演	口演	2025.10.30
5	Impact of Body Mass Index on Renal and Cardiovascular Outcomes in Japanese Autosomal Dominant Polycystic Kidney Disease	村津淳	World Congress of Nephrology 2026	口演	2026.3.29

(3) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	慢性腎臓病対策薬物療法の新しい視点: 腸から腎を診る	重松隆	第118回関西腎と薬剤研究会 web講演	2025.5.15
2	スイーツセミナー 腸と便秘の視点から腎臓病を診てみよう	重松隆	第8回Uremic Toxin研究会	2025.5.17
3	CKD-MBD関連	重松隆	CKD-MBD Conference 2025	2025.5.24
4	リン CKD-MBD	重松隆	第17回北九州腎栄養研究会	2025.5.27
5	CKD-MBDと骨粗鬆症の接点	重松隆	ウパシタWEBセミナー	2025.7.23
6	肥満症 GLP-1R agonist	重松隆	Obesity Disease National Conference	2025.8.23

整理番号	演 題	発表者	研究会名	年月日
7	CKDとSGLT-2阻害剤	重松隆	IMAGINE講演会	2025.8.30
8	CKD-MBD診療の進む方向を考える	重松隆	透析診療エキスパートセミナー	2025.9.4
9	透析患者の便通管理	重松隆	第10回愛知透析QOLカンファレンス	2025.9.6
10	CKD-MBD診療ガイドラインの先にあるもの	重松隆	「透析セミナー～患者さん1stを考える1時間～」	2025.10.2
11	CKD-MBD診療の進む方向を考える	重松隆	251021岡山県北透析webセミナー	2025.10.21
12	CKD症例における転倒・骨折を減らそう	重松隆	慢性腎臓病(CKD)と骨折の明日への治療を考える会	2025.11.15
13	便秘管理が腸と腎臓の関係を好転させる	重松隆	札幌天使病院 腎臓の講演会	25.11.20
14	便秘管理が腸と腎臓の関係を好転させリン管理にもプラスとなる	重松隆	宮城県CKD-MBD Webセミナー	25.11.27
15	便秘管理が腸と腎臓の関係を好転させる	重松隆	岐阜県透析研究会WEBセミナー	2026.2.5
16	はじめに 研究会のねらい	重松隆	第18回和歌山腎研究会学術講演会	2026.2.19
17	CKDと鉄:鉄と貧血を真正面から考える	重松隆	フェインジェクトのWEB講演会	2026.2.26
18	CKD-MBD:基本から最新情報まで	重松隆	CKDオンラインセミナー宮城	2026.2.28
19	CKD-MBD診療ガイドラインの変遷:リンと鉄の接点	重松隆	第23回南透析カンファレンス	2026.3.7

(4) 学術講演・講義

整理番号	演 題	発表者	学術講演会名	年月日
1	IgA腎症	重松隆	大阪南ブロック保健所IgA 腎症講演会	2025.8.29
2	転んで骨を折らないために	重松隆	令和7年度住民向け たじりっちネット講演会	2025.11.13
3	カリウムからCKDの医療連携を考えてみる	重松隆	AZ社内web研修会	2025.11.14

(5) 院内研究活動

整理番号	演 題	発表者	研究活動名称	年月日
1	慢性腎臓病 (CKD:Chronic Kidney Disease)	重松隆	第1回りんくう生涯教育セミナー	2025.5.15
2	カリウムについて学ぶ	重松隆	NST専門療養指導士講座	2025.6.18
3	水・電解質を制する者は臨床医学を制する	重松隆	NST専門療養指導士講座	2025.6.18
4	水・電解質を制する者は臨床医学を制する	重松隆	NST専門療養指導士講座	2025.11.7
5	透析患者の便秘に克つ！腸の重要性	重松隆	NST専門療養指導士講座	2025.11.7

(6) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	シンポジウム座長 急性腎障害と血液浄化療法の現状と課題	重松隆	第70回日本透析医学会学術集会	2025.6.28

研究業績：診療局 <内科>血液内科

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題 名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Non-germinal center diffuse large B-cell lymphoma arising from a common origin of duodenal-type follicular lymphoma	Tomoyo Kubo, Kimimori Kamijo, et al.	J Clin Exp Hematop	65(2):135-139, 2025

(2) 国内学会報告

整理番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	当院におけるCAR-T細胞療法導入に伴うICANSの早期発見に向けた取り組み～りんくう版ICEスコアの作成～	栗山泰典,住吉山健太,田中涼,小野秀文,辻香奈子,上條公守,釜江剛	第10回がんサポーターケア学会学術集会	口演	2025.5.18
2	同種移植後の髄外性病変に抗BCMA/CD3二重特異性抗体(Elranatamab)が有効であった多発性骨髄腫	馬越絵理香,上條公守,町田朋久,釜江剛,他	第122回日本血液学会近畿地方会	口演	2025.6.14
3	骨髄異形成症候群に合併した浸潤性副鼻腔真菌症の1例	今井伸一,久林正斗,上條公守,町田朋久,釜江剛	日本内科学会第249回近畿地方会	口演	2025.9.19
4	次世代シーケンサー解析が有用であった真性多血症から形質転化した2種の骨髄肉腫	馬越陽大,上條公守,町田朋久,釜江剛	第87回日本血液学会学術集会	口演	2025.10.10
5	膝関節の理学療法評価が急性骨髄性白血病再燃の早期発見と終末期支援につながった一症例	栗山泰典,田中涼,上條公守,釜江剛	第8回がん・リンパ浮腫理学療法学会学術大会	ポスター	2025.11.2
6	ICANSの早期発見に向けたりんくう版ICEスコアの運用と他職種連携体制の構築	栗山泰典,田中涼,辻香奈子,釜江剛	第48回日本造血・免疫細胞療学会	口演	2026.3.1
7	CAR-T療法後再発DLBCLに対するエブリタマブ導入後発症したICANSに髄注療法が奏功した症例	町田朋久,久林正斗,上條公守,釜江剛	第48回日本造血・免疫細胞療学会	ポスター	2026.3.1
8	同種移植後再発難治多発性骨髄腫に対してエルラナタマブが奏功した一例	久林正斗,町田朋久,上條公守,釜江剛	第48回日本造血・免疫細胞療学会	ポスター	2026.3.1

(3) 研究会・講演会

整理番号	演 題	発表者	研究会名	年月日
1	血小板増多に伴い心筋梗塞を合併した難治性慢性ITPに対するウィフガードの使用経験	釜江剛	ITP Real World Seminar in 南大阪	2025.8.21
2	今後の真性多血症診療について～ベスレミの対応疾患像を考える～	釜江剛	南大阪真性多血症フォーラム	2025.11.24

(4) 座長

整理 番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	ことはじめ2025大阪 血液②	釜江剛	第122回日本内科学会総会・講演会	2025.4.19
2	臨床経験から見えてきたレプロジルの可能性	釜江剛	みなみへマトロジーセミナー	2025.6.5
3	CarT/BsAb前の治療戦略を考える	釜江剛	IsaVRdで目指す新たな治療目標	2025.6.12
4	Unfit AMLに対するVEN+AZA療法～真菌感染症マネジメントのコツ～	釜江剛	AbbVie Oncology Web Seminar	2025.6.16
5	ディスカッション	釜江剛	高リスクAML Update conference	2025.8.22
6	エプコリタマブによる高齢者DLBCL治療の変化	釜江剛	Lymphoma Nexus in 南大阪	2025.10.24
7	細胞免疫療法を見据えたDLBCL治療戦略	釜江剛	A&G Dual Oncology Web Seminar	2025.12.12
8	造血細胞移植後CMV治療におけるmaribavirの役割	釜江剛	移植後感染管理Web講演会	2026.2.9

研究業績：診療局 循環器内科

理事長 山下静也 の研究業績は理事長にもあります。
部長 増田大作 の研究業績は先進医療開発センターにもあります。

(1) 英文原著、総説、著書

整理 番号	題 名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Implementation recommendations for improving the care of familial hypercholesterolaemia from the International Atherosclerosis Society	Mitchell N. Sarkies, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	Am J Prev Cardiol	22:100993, 2025
2	Proteomic analysis of human chylomicron remnants isolated by apolipoprotein B-48 immunoprecipitation	<u>Daisaku Masuda</u> , <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	32(2):226-238, 2025
3	Overweight, obesity, and cardiovascular disease in heterozygous familial hypercholesterolaemia: the EAS FH Studies Collaboration registry	Amany Elshorbagy, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.; on behalf of the EAS Familial Hypercholesterolaemia Studies Collaboration (FHSC)	European Heart Journal	46(12):1127-1140, 2025
4	Cost-effectiveness analysis for the combination of universal screening at age 9-10 years and reverse cascade screening of relatives for familial hypercholesterolaemia in Japan	Keiji Matsunaga, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	32(2):210-225, 2025
5	Pharmacokinetics and safety of pemafibrate in patients with both dyslipidemia and severe renal dysfunction: a phase 4 study	Shun Ishibashi, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	32(2):210-225, 2025
6	Effects of pemafibrate on low-density lipoprotein metabolism in patients with metabolic dysfunction-associated steatotic liver disease: a sub-analysis of the PEMA-FL Study	Ryohei Tanigawa, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	32(7):823-839, 2025
7	Serum lipoprotein (a) levels and their association with atherosclerotic cardiovascular disease in Japan	Emi Fujii, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	32(4):421-438, 2025
8	Clinical pharmacology of pemafibrate extended-release formulation in patients with hypertriglyceridemia—A phase 2, multicenter, active-controlled, randomized, single-blind, crossover study	<u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	32(3):367-384, 2025
9	Efficacy and safety of bempedoic acid for hypercholesterolemia in Japan: a Phase 2 multicenter, randomized, double-blind, placebo-controlled, parallel-group, dose-finding trial	<u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	32(8):1053-1070, 2025
10	Long-term effects of extended-release pemafibrate tablets on dyslipidemia and safety in hypertriglyceridemic patients: a phase 3, multicenter, randomized, open-label, parallel-group study	Hidenori Arai, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	32(8):1006-1026, 2025
11	Efficacy and safety of bempedoic acid in Japanese patients with hypercholesterolemia: a randomized, double-blind, placebo-controlled phase 3 study (the CLEAR-J trial)	<u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	Circ J	89(8):1256-1265, 2025
12	Effects of pemafibrate on cholesterol synthesis and absorption: a post-hoc subgroup analysis of a phase 2 clinical trial	<u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Atheroscler Thromb	32(11):1400-1415, 2025
13	Effect of pemafibrate on high-density lipoprotein cholesterol levels and subspecies in a patient with cholesteryl ester transfer protein deficiency: A case report with mechanistic insights	Ryohei Tanigawa, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	J Clin Lipidol	19(5):1468-1475, 2025
14	Impact of probucol on xanthoma reduction and its role in cardiovascular event prevention in familial hypercholesterolemia patients	Shizuya Yamashita, Daisaku Masuda	Rare Dis Orphan Drugs J	4:27,2025

整理 番号	題 名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
15	Post-discharge changes in nutritional status predict prognosis in patients with acute decompensated HFpEF from the PURSUIT-HFpEF Registry	Takashi Kitao, et al.; OCVC-Heart Failure Investigators (Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al.)	Heart Vessels	40(7):577-591, 2025
16	Role and prognostic value of growth differentiation factor 15 in patients of heart failure with preserved ejection fraction: insights from the PURSUIT-HFpEF registry	Daisuke Sakamoto, et al.; OCVC-Heart Failure Investigators (Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al.)	Open Heart	12(1):e003008, 2025
17	Impact of Initial Extensive Ablation on Left Atrial Gaps During Redo Procedures and Subsequent Outcomes in Persistent Atrial Fibrillation	Masato Okada, Nobuhiko Makino	Circ Arrhythm Electrophysiol	18(6):e013612. 2025 Jun
18	Long-term prognosis after acute coronary syndrome due to de novo coronary artery lesions and stent thrombosis in patients on hemodialysis.	Nakao S, Shutta R, et al.	Sci Rep.	2025 Jul 18; 15(1):26063. doi: 10.1038/s41598-025-11968-x.
19	Comparison of drug-coated versus conventional balloons for the side branch of the bifurcation lesion – multicenter randomized controlled study – (OCVC-BIF): Design and rationale.	Dohi T, Shutta R, et al.; OCVC-BIF investigators.	Cardiovasc Revasc Med.	2025 Dec; 81:57-61. doi: 10.1016/j.carrev.2025.03.024. Epub 2025 Mar 30.
20	Low HDL and high HDL syndromes	Shizuya Yamashita, Yuji Matsuzawa	Encyclopedia of Endocrine Diseases (Editor-in-Chief: Luciano Martini), Third Edition (Elsevier)	1-16,2026
21	Female infertility and risk for later-life cardiovascular disease: lessons from a mouse model of human cardiovascular disease	Ayaka Tanaka, Shizuya Yamashita, et al.	Reprod Sci	33(2):457-466, 2026
22	Clinical efficacy with evolocumab among Japanese patients in PROFICIO: a pooled analysis of 1,040 patients	Kazuma Oyama, Shizuya Yamashita, et al.	J Atheroscler Thromb	2026 Apr 15. doi: 10.5551/jat.66069 . Online ahead of print
23	Long-term safety and efficacy of bempedoic acid in Japanese patients with hyper-LDL cholesterolemia: the CLEAR-J LONG	Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al.	J Atheroscler Thromb	33(4):449-469, 2026
24	Efficacy for LDL-C-lowering and safety of pemafibrate extended-release formulation in patients with statin-intolerant hypercholesterolemia: a phase 3 multicenter, randomized, double-blind, placebo-controlled, parallel-group trial	Shizuya Yamashita, et al.	J Clin Lipidol	2026 Jan 22: S1933-2874(26)00014-0. doi: 10.1016/j.jacl.2026.01.008. Online ahead of print
25	A catalog of the pathogenic mutations and clinical features of ABCG5 and ABCG8 gene in sitosterolemia in the world	Takeshi Okada, Shizuya Yamashita, et al.	J Atheroscler Thromb	2026 Feb 11. doi: 10.5551/jat.RV22049. Online ahead of print
26	Complete Low Voltage Area Ablation in Persistent Atrial Fibrillation: Post Hoc Subanalysis of the SUPPRESS-AF Trial	Matsunaga-Lee Yasuharu, Nobuhiko Makino, et al.	Circ J	90(7):817-826, 2026
27	Efficacy of Low-Voltage Area Ablation across Substrate Size in Persistent Atrial Fibrillation: A Post-hoc Analysis of the SUPPRESS-AF Randomized Trial	Masato Okada, Nobuhiko Makino, et al.	J Am Heart Assoc	15(11):e047814, 2026
28	Case Report A case of familial chylomicronemia syndrome caused by a novel homozygous GPIIIBP1 mutation successfully treated with the selective PPAR α modulator pemafibrate	Tomoko Otsuki, Yumi Chung, Yusuke Kawachi, Shiho Komuku, Masayuki Yamanishi, Toru Takano, Atsuhiko Yamaguchi, Hiroyuki Hanada, Daisaku Masuda, Shizuya Yamashita, et al.	J Atheroscler Thromb	in press

(2) 和文原著、総説、著書

整理 番号	題 名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	日本人へのbempedoic acid、LDL-C20%超の低下を認める (CLEAR-J) / 日本循環器学会	山下静也	CARE NET	(公開日:2025.4.3) (https://www.carenet.com/news/general/carenet/60439)
2	NEWS 学会トピック◎第89回日本循環器学会学術集会 (JCS2025) ベムペド酸で日本人患者のLDL-Cが25%低下患者背景によらず一貫した効果 J-CLEAR試験	山下静也	日経メディカル	(公開日:2025.4.4) (https://medical.nikkeibp.co.jp/leaf/mem/pub/hotnews/int/202504/588148.html)
3	コレステロールの大誤解 コレステロール値、結局何が正しい? 低すぎ危険? 専門医が解説 第1回 誤解多きコレステロール 根拠の乏しい情報に振り回されないために	山下静也	日経Gooday	2025.5.1公開 (https://gooday.nikkei.co.jp/atcl/report/24/041100047/041100001/)
4	コレステロールの大誤解 卵は1日何個食べてもコレステロールに影響しない? 第2回 コレステロールと食事に関する疑問を解消	山下静也	日経Gooday	2025.5.8公開 (https://gooday.nikkei.co.jp/atcl/report/24/041100047/041500002/)
5	コレステロールの大誤解 コレステロール対策 悪玉LDLを減らし善玉HDLを増やすには 第3回 LDLコレステロール増えすぎの人は薬による治療も	山下静也	日経Gooday	2025.5.12公開 (https://gooday.nikkei.co.jp/atcl/report/24/041100047/041800003/)
6	高トリグリセライド血症、結局どうしたらいいの?	増田大作	Heart View「脂質異常症と糖尿病revisit」	2025年5月号特集
7	カラダづくり 家族性高コレステロール血症 心筋梗塞などリスク大 数値をチェック/服薬、注射で治療	山下静也,他	日本経済新聞 NIKKEI プラス	2025年6月7日版
8	学会レポート 第54回日本動脈硬化学会総会・学術集会 ベムペド酸 スタチン不耐克服に有望	山下静也	Medical Tribune	58(16)(2025年8月21日号):4, 2025
9	健康特集 体のお悩み なんでもQ&A 血管の健康編 Q 実年齢より「血管年齢」が高いと言われました。「血管年齢」とは、どういうことでしょうか。また、血管年齢が高くなる主な理由を教えてください。A 様々な検査法でわかる「血管年齢」「動脈硬化」が進むことで高くなります。	山下静也	富士フイルム月刊誌 irodori	Vol.028(2025年9月号)ヘルスケアQ&A:8-9, 2025
10	健康特集 体のお悩み なんでもQ&A 血管の健康編 Q 医師に動脈硬化を指摘されました。かかりつけの病院で動脈硬化が進んでいると言われました。血管にどんなことが起き、どんな危険があるのでしょうか。A 血管壁にコレステロールがたまり内腔が狭くなるのが一般的な動脈硬化。進行すると重大な病気を招きます。	山下静也	富士フイルム月刊誌 irodori	Vol.028(2025年9月号)ヘルスケアQ&A:9, 2025
11	健康特集 体のお悩み なんでもQ&A 血管の健康編 Q コレステロール値が高めなのですが……。血中コレステロール値が高いと体にどんな影響がありますか。A 血中に増えすぎたコレステロールは動脈硬化のリスクを高めます。LDL・HDLコレステロールなどの個別チェックを。	山下静也	富士フイルム月刊誌 irodori	Vol.028(2025年9月号)ヘルスケアQ&A:10, 2025
12	健康特集 体のお悩み なんでもQ&A 血管の健康編 Q 血管年齢を若返らせるには? 血管年齢を若く保つ、あるいは若返らせるためには、生活や食事でどんなことに気をつければ良いのでしょうか? A 適度な有酸素運動、適正体重の維持、魚や食物繊維の積極的な摂取などがおすすめです。	山下静也	富士フイルム月刊誌 irodori	Vol.028(2025年9月号)ヘルスケアQ&A:11, 2025
13	Gooddayクイズ クイズで学ぶ「コレステロール」「HDLコレステロール値は高いほど良い」は本当? 「コレステロール」に関する問題 【問題】健康診断で気にしている人も多いコレステロール。その説明として、以下のうち正しいのはどれでしょう。 (1)LDLコレステロール値が少し高いくらいなら心配ない (2)高齢者はLDLコレステロール値が高いほうがいい (3)コレステロールは体に有害な物質だ (4)HDLコレステロール値は高いほど良いわけではない 正解と解説	山下静也	日経Gooday クイズ	2025.10.7公開 https://gooday.nikkei.co.jp/atcl/report/15/071300026/093000612/

整理 番号	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
14	小児家族性高コレステロール血症診療ガイドラインフォーカスアップデート2025	斯波真理子, 山下静也, 他 (日本小児科学会・日本動脈硬化学会合同小児家族性高コレステロール血症診療ガイドライン作成ワーキンググループ)	小児FH診療ガイドライン (日本小児科学会・日本動脈硬化学会編)	1-26, 2025
15	I .症候編 脂質異常症	山下静也(執筆協力者:花田浩之)	今日の診断指針第9版: 123-128, 2025 (医学書院)	123-128, 2025
16	なんでも健康相談 循環器内科 食事に気をつけてもコレステロール値が高い	山下静也	きょうの健康2025年3月号	105, 2025
17	ヘスペリジンの血清脂質低下作用	山下静也	ヘスペリジン研究会Web	https://sshes.org/activity/page04.html
18	コレステロール高いのがいいとか低いのがいいとか、どっち!? コレステロールの大正解	山下静也(取材協力)	Tarzan No.898 (3/27 2025) 血圧・血糖値 コレステロールの大正解	59-69, 2025
19	薬は語る 新連載 第1回 スタチンとある日本人の物語①	山下静也	きょうの健康2025年4月号	80, 2025
20	薬は語る 新連載 第2回 スタチンとある日本人の物語②	山下静也	きょうの健康2025年5月号	80, 2025
21	コレステロール高いのがいいとか低いのがいいとか、どっち!? 【コレステロール】の大正解	山下静也(取材協力)	Tarzan特別編集 セルフ ケアの大正解! 血圧 血糖値 コレステロール (株式会社マガジンハウス)	40-51, 2025
22	平田健一教授との思い出	山下静也	神戸大学大学院医学研究科内科学講座・循環器内科学分野 平田健一教授退官記念誌	23, 2025
23	ネクセトール®錠を服用される患者さんへ	山下静也(監修)	あなたのコレステロール 管理サポートガイド(大塚製薬)	1-8, 2025
24	LDL-C対策だけでは足りない?—心血管イベントリスク低減のための中性脂肪(TG)管理戦略—巻頭言	山下静也(監修)	スマートフォンアプリ 「HOKUTO」内のアーカイブ	2025
25	LDL-C対策だけでは足りない?—心血管イベントリスク低減のための中性脂肪(TG)管理戦略—3.高TG血症の薬物管理	山下静也(監修)	スマートフォンアプリ 「HOKUTO」内のアーカイブ	2025
26	クイズde納つくと健康診断 Q: 中性脂肪がふえるとどうなる? A: 中性脂肪がふえるとHDLコレステロールが減りLDLが小型化して動脈硬化が進む	山下静也	ヘルスアンドライフ	2026年1月号: 14-15, 2026
27	カラダづくり 脂質異常症	山下静也(取材協力)	日本経済新聞 NIKKEI プラス1(土曜別冊版)	(掲載日:2026年2月 21日): S7, 2026
28	特集/ 脂質代謝異常最前線 治療の進化を追いかける! ◆脂質代謝異常 総論 1. 脂質異常症の一次予防と二次予防	山下静也	診断と治療	114(1):12-21, 2026
29	希少疾病ライブラリ タンジール病(Tangier disease) (指定難病261)	山下静也	株式会社ケアネットWeb	https://www.carenet.com/report/library/general/rare/cg002755_070.html
30	カラダづくり 脂質異常症 心筋梗塞などのリスク高 腹囲もチェックを/食事内容に注意	山下静也(監修)	日本経済新聞(2026年2月21日)NIKKEIプラス	S7, 2026
31	TREND 脂質異常症の新薬ベムペド酸の使いどころは?	松本瑞生(山下静也, 他:取材協力)	日経ドラッグインフォメーション4月号(2026年4月1日発行)	22-25, 2026
32	健康特集号対談	山下静也, 他	田尻町広報特集	in press
33	スタチン不耐フォーカスアップデート2026	梶波康二, 山下静也, 他	日本動脈硬化学会	in press
34	食後高脂血症, レムナント, アポB48とASCV Dリスク	増田大作	医学のあゆみ	297(13) (2026年6月27日発行)
35	高トリグリセライド血症の薬物療法Update	増田大作	Medical Practice	43(7) (2026年7月号)

(3) 国際学会報告

整理 番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Roundtable: The status of access to PCSK9 inhibitors in ASCVD patients around the world	Henry Ginsberg, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	22 nd Closed Scientific Expert Meeting of the Editorial Board of PCSK9 Forum: Live virtual interactive meeting	Oral	2025.4.16-17
2	Roundtable: Should we be lowering TG levels in the range between 150 and 500 mg/dL, and if so, how? Setting the scene	Gerald Watts, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	10 th Closed Scientific Expert Meeting of the <i>Triglyceride Forum</i> Editorial Board Face-to-Face Meeting (Madrid, Spain)	Oral	2025.8.28
3	Efficacy and safety of pemafibrate in patients with statin-intolerant hypercholesterolemia: results from a 12-week, randomized, double-blind, placebo-controlled, phase 3 trial	<u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	European Society of Cardiology (ESC) Congress 2025 (Madrid, Spain)	Oral	2025.8.31
4	TSLA & APSAVD & IAS Joint Session: Emerging Risk Factor and Management for ASCVD Serum lipoprotein (a) levels and their association with atherosclerotic cardiovascular disease in Japan	Shizuya Yamashita	18th Asian Pacific Society of Atherosclerosis and Vascular Disease (APSAVD) Congress 2025(Taipei International Convention Center, Taiwan)	Oral	2025.9.20
5	Symposium 8 Familial Hypercholesterolemia Unplugged: From Global Challenges to Breakthrough Solutions Innovative lipid-lowering therapies for FH: from PCSK9 inhibitors to siRNA	Shizuya Yamashita	18th Asian Pacific Society of Atherosclerosis and Vascular Disease (APSAVD) Congress 2025(Taipei International Convention Center, Taiwan)	Oral	2025.9.20
6	Roundtable: Will the advent of oral PCSK9 inhibitors change the clinical scenery in ASCVD?	Henry Ginsberg, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	23 rd Closed Scientific Expert Meeting of the Editorial Board of PCSK9 Forum: Live virtual interactive meeting	Oral	2025.10.8-9
7	Roundtable: Predictions for CV outcomes: Your opinion?	Henry Ginsberg, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	2 nd Closed Scientific Expert Meeting of the Lp(a) Forum Editorial Board of Live Virtual Interactive Meeting	Oral	2025.11.19 -20
8	Experiences of selective PPAR α modulator pemafibrate for treatment of dyslipidemia in Japan	Shizuya Yamashita	International Symposium on New Frontiers in Metabolic Health: Updates on Diabetes, Obesity, Dyslipidemia and Cardiovascular Diseases (Fairmont Nile City, Cairo, Egypt)	Oral	2025.11.20 -21
9	ROUNDTABLE: Setting the scene: In Phase 3 outcome trials with novel TG-lowering agents, which patient populations should be targeting?	Henry Ginsberg, <u>Shizuya Yamashita</u> , et al.	11 th Closed Scientific Expert Meeting of the <i>Triglyceride Forum</i> Editorial Board Virtual Meeting	Oral	2026.2.11-12

(4) 国内学会報告

整理 番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	心房細動を契機に偶然発見された左房内腫瘍の一例	正木豪	日本心エコー図学会第36回学術集会	口演	2025.4.18
2	Leriche症候群に対するステントグラフト留置時に両側腎動脈血栓閉塞を認め、経皮的腎動脈形成術を追加施行した1例	北山詩奈子	Japan Endovascular Treatment Conference (JET)2025	口演	2025.4.25
3	止血デバイス使用後に穿刺部静脈血栓を認めた一例	緒林秀和	カテーテルアブレーション関連大会2025	ポスター	2025.5.29
4	当院における止血デバイスの導入による効果	迫恒志	カテーテルアブレーション関連大会 2025	口述	2025.5.29
5	食道温センサーで測定した食道電位で左房の低電位領域(LVA)の有無の推定	迫恒志	カテーテルアブレーション関連大会 2025	口述	2025.5.29
6	術前12誘導心電図でのアルーダアルゴリズムによるKent束予測と実際のKent束が全く異なっていた1例	吉田光海, <u>牧野信彦</u>	カテーテルアブレーション関連大会 2025	ポスター	2025.5.30
7	Leriche症候群に対するステントグラフト留置時に両側腎動脈血栓閉塞を認め、経皮的腎動脈形成術を追加施行した1例	北山詩奈子	TokyoPercutaneous cardiovascular Intervention Conference(TOPIC)2025	口演	2025.7.4
8	EPAをどのように使うか～動脈硬化惹起的なリポ蛋白代謝の観点から～	増田大作	第57回日本動脈硬化学会総会・学術集会	口演	2025.7.5

整理 番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
9	動脈硬化リスクの観点からの高中性脂肪血症治療介入	増田大作	第57回日本動脈硬化学会総会・ 学術集会	口演	2025.7.5
10	シンポジウム13「核酸医薬/ゲノム医療時代の脂 質異常症治療」 高LDLコレステロール血症に対するsiRNA治療薬 インクリラン:ORION-15も含めて	山下静也	第57回日本動脈硬化学会総会・ 学術集会(つくば国際会議場)	口演	2025.7.6
11	シンポジウム15「スタチン不耐のアップデート:新 規薬物療法の実践と病態解明へのアプローチ」 新規薬物療法としてのベムベド酸:スタチン不耐 の克服に向けて	山下静也	第57回日本動脈硬化学会総会・ 学術集会(つくば国際会議場)	口演	2025.7.6
12	甲状腺機能亢進症に合併した急性心筋梗塞治療 後に甲状腺クリーゼを発症した一例	鳥居南見	第139回日本循環器学会近畿地 方会	口演	2025.7.12
13	石灰化結節によるステント拡張不良に対して Fracking techniqueが有効であった一例	緒林秀和	第139回日本循環器学会近畿地 方会	口演	2025.7.12
14	止血デバイス使用後に出現した穿刺部深部静脈 血栓を抗凝固薬にて治療した一例	緒林秀和	第139回日本循環器学会近畿地 方会	口演	2025.7.12
15	高LDLコレステロール血症患者を対象としたベム ベド酸の長期投与試験 CLEAR-J LONG	増田大作	第73回日本心臓病学会学術集 会	口演	2025.9.19
16	臨床内分泌代謝入門(ABC)7 脂質異常症の評 価と治療の基本	増田大作	第35回臨床内分泌代謝Update	口演	2025.11.8
17	肺炎を契機に発見されたGPIIb/IIIa遺伝子変異の ホモ接合体に起因する原発性高カイクロミクロン血 症の1例	鄭裕美,大槻朋子,川 知祐介,小椋紫芳,山 西雅之,高野徹,花田 浩之,増田大作,山下 静也	一般社団法人日本内科学会第 250回近畿地方会(大阪国際交 流センター)	口演	2025.12.6
18	心室頻拍を契機に左室瘤を診断した1例	谷 瑞輝(初期研修 医)	第140回日本循環器学会近畿地 方会(神戸国際会議場,神戸)	口演	2025.12.20
19	動脈硬化性疾患予防ガイドライン2022と脂質異常 症診療ガイド2023のエッセンス	増田大作	第59回日本成人病(生活習慣 病)学会学術集会	口演	2026.1.10
20	薬剤溶出性ステント Eluvia留置後急性期に血管 損傷をきたし,カバードステント Viabahn留置にて ベイルアウトした1例	北山詩奈子	Japan Endovascular Treatment Conference (JET)2026	デジタル ポスター	2026.2.6
21	スポンサードセミナー1 CLEAR試験から読み解く 新規ACL阻害薬ベムベド酸の可能性	山下静也	第26回動脈硬化教育フォーラム	口演	2026.2.8
22	管理栄養士セミナー～肥満症に取り組む～【症 例:56歳女性】	増田大作,他	第26回動脈硬化教育フォーラム	口演	2026.2.8
23	市民公開講座「The Japan Dietで始める心血管イ ベント予防」	増田大作	第26回動脈硬化教育フォーラム	口演	2026.2.8
24	心房リードのdislodge位置により,規則的な異常心 電図を呈した完全房室ブロックの1症例	大菅瑞生	第18回植込みデバイス関連大会	口演	2026.2.20
25	ランチョンセミナー01 (LS01) 新たな治療時代を 見据えた心血管疾患残余リスクマネジメント 講演 2 CLEAR試験から読み解くネクセトールの可能 性	山下静也	第90回日本循環器学会学術集 会(博多,福岡)	口演	2026.3.20
26	症例報告セッション(日本語)7 A case report of refractory radiation-induced pericarditis successfully treated with pericardial window surgery	北山詩奈子	第90回日本循環器学会学術集 会(博多,福岡)	口演 (日本語)	2026.3.20
27	Poster Session (English) 78 Atrial Fibrillation and Ablation Considerations on parameters of left atrial low-voltage area (LVA) in patients with atrial fibrillation	Koji Sako	第90回日本循環器学会学術集 会(博多,福岡)	口演 (英語)	2026.3.20
28	症例報告セッション(日本語)16 Covered stent for vascular injury following endovascular therapy of right SFA chronic total occlusion: a case report	北山詩奈子	第90回日本循環器学会学術集 会(博多,福岡)	口演 (日本語)	2026.3.21
29	症例報告セッション(日本語)12 Sudden cardiac death due to spontaneous coronary artery dissection in a hemodialysis patient: a case report	鳥居南見	第90回日本循環器学会学術集 会(博多,福岡)	口演 (日本語)	2026.3.21
30	世話人特別企画「糖尿病大血管症抑制に向けた 新たなターゲット」糖尿病大血管症の粥状動 脈硬化発症における炎症の役割と薬剤による抗 炎症効果	山下静也	日本糖尿病学会 第60回糖尿病 学の進歩	口演	2026.3.28

(5) 研究会・講演会

整理 番号	演 題	発表者	研究会名	年月日
1	Session 2 ACS二次予防を目指した脂質管理の重要性と最近のトピックス	山下静也	Lipid Management Forum～ACS二次予防を目指すためには～	2025.4.24
2	安全で有効な心房細動アブレーションを目指して～パルスフィールドアブレーションによる心房細動治療について～	牧野信彦	地域で見守る不整脈	2025.5.15
3	循環器内科におけるロケルマの効果的な使い方	正木豪	Cardiorenal Crosstalk～南大阪カリウム管理最前線～	2025.6.6
4	エンレスト最大忍容量投与の効果を実感した一例	北川峻	心不全バンデミックと対峙する 2025 in 泉州	2025.6.19
5	(タイトルなし)	阿部誠	DCB Judgement Night	2025.6.20
6	肥満症の改善と脳心血管イベントの回避～地域で取り組む肥満症対策～	増田大作	Obesity Update Seminar	2025.6.26
7	地域で発見し長寿につなげるFHの発見・診断・治療と確実なフォロー	増田大作	海外講師招聘FHセミナーin大阪	2025.7.7
8	トリグリセリド管理の重要性和SPARM α への期待	山下静也	高中性脂肪血症リスクを考える会 in 泉州	2025.7.17
9	開会の辞	山下静也	ETC-1002(ベムペド酸)治験報告会	2025.7.25
10	非臨床試験	山下静也	ETC-1002(ベムペド酸)治験報告会	2025.7.25
11	ベムペド酸に期待すること	山下静也,他	ETC-1002(ベムペド酸)治験報告会	2025.7.25
12	脂質管理が良好であるにも関わらずステント内再狭窄を繰り返した1例	阿部誠	Cardiology Young Expert Seminar	2025.8.5
13	肥満症治療におけるリスク管理～多職種連携と地域連携を両輪で活かす～	増田大作	Obesity Disease Seminar in泉州	2025.8.18
14	トリグリセリド管理の重要性和SPARM α への期待	山下静也	堺市医師会内科医会学術講演会	2025.8.26
15	不整脈治療の現在地	大菅瑞生	Rinku Cardiovascular Academy	2025.9.4
16	エキスパートが解説するネクセトールの臨床試験 CLEAR-J試験(国内第Ⅲ相臨床試験)	山下静也	大塚製薬社員研修会	2025.9.5
17	肥満を管理する時代における高レムナント血症の評価と治療	増田大作	第8回みちのく脂質代謝研究会	2025.9.6
18	2025年レクビオ講演会	迫恒志	LEQVIO Expert Seminar	2025.9.10
19	特別講演 トリグリセリド管理の重要性和SPARM α への期待	山下静也	Kowa Web Seminar	2025.9.11
20	肥満症治療におけるリスク管理～多職種連携と地域連携を両輪で活かす～	増田大作	肥満症治療の地域連携を考える会in泉佐野	2025.9.11
21	特別講演 トリグリセリド管理の重要性和SPARM α (パルモディアXR錠)への期待	山下静也	第108回 Central Nagoya Cardiology Seminar	2025.9.16
22	肥満症治療におけるリスク管理～地域の連携と多職種連携で取り組む～	増田大作	肥満症治療の地域連携を考える会	2025.10.2
23	ペマフィブラートのスタチン不耐症への可能性	山下静也	スタチン不耐症に関するアドバイザリー会議	2025.10.3
24	肥満症治療におけるリスク管理～多職種連携と地域連携を両輪で活かす～	増田大作	Zepbound Web Seminar in Kansai	2025.10.7
25	CLEAR試験から読み解くネクセトールの可能性	山下静也	大塚製薬e講演会 ネクセトール承認記念講演会	2025.10.14
26	特別講演 トリグリセリド管理の重要性和SPARM α への期待	山下静也	羽曳野市医師会学術講演会	2025.10.23
27	特別講演 LDL-C低下療法の新たな展開～CLEAR試験から読み解く新規ACL阻害薬ネクセトールの可能性～	山下静也	脂質異常症を考える会～ネクセトール承認記念講演会～	2025.10.27
28	循環器疾患リスク管理における肥満症治療～多職種そして地域との連携～	増田大作	地域の先生と考える肥満症治療	2025.10.30
29	循環器疾患リスク管理における肥満症治療～多職種そして地域との連携～	増田大作	Obesity Update Seminar	2025.11.6
30	トリグリセリド管理の重要性和SPARM α への期待	山下静也	高中性脂肪リスクをどう捉えるか	2025.11.12
31	Part 2: LDL-C低下療法のパラダイムシフト CLEAR試験から読み解くベムペド酸の新たな可能性	山下静也	BASE (Better Atherosclerosis Solutions for Effective Lipid Control)	2025.11.16
32	トリグリセリド管理の重要性和SPARM α への期待	山下静也	Kowa Web Seminar	2025.11.18
33	肥満症治療におけるリスク管理～多職種連携と地域連携を両輪で活かす～	増田大作	循環器内科と肥満症治療	2025.11.21
34	すってんとコロリン！すってんてん	鳥居南見	49th Meeting of Gruentzig Club症例検討会	2025.11.26
35	Current topics トリグリセリド管理の重要性和SPARM α への期待	山下静也	第13回なみはや塾(脳血管内治療症例検討会)	2025.11.28

整理 番号	演 題	発表者	研究会名	年月日
36	トリグリセライド管理の重要性和SPARM α への期待	山下静也	Kowa Web Seminar	2025.12.2
37	新しい肥満症治療を有効に進めるには ～地域の連携と多職種連携で取り組む～	増田大作	京都肥満症WEBセミナー	2025.12.2
38	特別講演 LDL-C低下療法の新たな展開～CLEAR試験から読み解く新規ACL阻害薬ネクセトールの可能性～	山下静也	ネクセトール発売記念講演会	2025.12.3
39	セッションⅡ LDL-C低下療法の新たな展開～CLEAR試験から読み解く新規ACL阻害薬ネクセトールの可能性～	山下静也	ネクセトール錠承認記念講演会	2025.12.4
40	肥満症治療におけるリスク管理～多職種連携と地域連携を両輪で活かす～	増田大作	OSAKA OBESITY ODYSSEY	2025.12.4
41	肥満症治療におけるリスク管理～多職種連携と地域連携を両輪で取り組む～	増田大作	地域で考える肥満症治療	2025.12.6
42	講演Ⅱ LDL-C低下療法の新たな展開～CLEAR試験から読み解く新規ACL阻害薬ネクセトールの可能性～	山下静也	ネクセトール 発 売 記 念 講 演 会 in TOHOKU	2025.12.8
43	特別講演 LDL-C低下療法の新たな展開～CLEAR試験から読み解く新規ACL阻害薬ネクセトールの可能性～	山下静也	ネクセトールWEBカンファレンス～脂質異常症治療の未来を考える～	2025.12.10
44	特別講演 LDL-C低下療法の新たな展開～CLEAR試験から読み解く新規ACL阻害薬ネクセトールの可能性～	山下静也	ネクセトール® Dyslipidemia Webinar 承認記念講演会 in HYOGO	2025.12.11
45	新しい肥満症治療を有効に進めるためには ～地域の連携と多職種連携で取り組む～	増田大作	肥満症治療を考える会	2025.12.11
46	特別講演 LDL-C低下療法の新たな展開～CLEAR試験から読み解く新規ACL阻害薬ネクセトールの可能性～	山下静也	ネクセトール® Expert Symposium 脂質異常症治療の最前線	2025.12.16
47	肥満症治療におけるリスク管理 ～多職種連携と地域連携を両輪で活かす～	増田大作	肥満症Seminar in 岸和田	2025.12.18
48	特別講演 LDL-C低下療法の新たな展開～CLEAR試験から読み解く新規ACL阻害薬ネクセトールの可能性～	山下静也	ネクセトール®発売記念講演会 脂質異常症治療の最前線	2025.12.23
49	トリグリセライド管理の重要性和SPARM α への期待	山下静也	脂質異常症を考える会	2026.1.8
50	ASCVD発症予防のための忘れられた薬と新規薬	山下静也	大塚製薬株式会社 社内研修会	2026.1.23
51	特別講演 トリグリセライド管理の重要性和SPARM α への期待	山下静也	脂質管理の最前線～パルモディアXR 2周年記念講演会～	2026.1.24
52	脂質異常症診療の重要性和SPARM α への期待	山下静也	KOWA WEB Seminar	2026.1.29
53	第2部 CLEAR試験から読み解く新規ACL阻害薬ネクセトールの可能性	山下静也	ネクセトールExpert Summit	2026.1.31
54	実臨床におけるネクセトールへの期待 <テーマ1> 脂質管理の現状と課題 <テーマ2> ネクセトールの投与想定患者像	塚本和久, 山下静也,他	ネクセトールExpert Summit	2026.1.31
55	特別講演 LDL-C低下療法の新たな展開～CLEAR試験から読み解く新規ACL阻害薬ネクセトールの可能性～	山下静也	NEXLETOL発売記念講演会 in Aichi	2026.2.5
56	特別講演 LDL-C低下療法の新たな展開～CLEAR試験から読み解く新規ACL阻害薬ネクセトールの可能性～	山下静也	ネクセトールWEBセミナー～脂質異常症治療の最前線～	2026.2.6
57	Special Lecture Ⅱ トリグリセライド管理の重要性和SPARM α への期待	山下静也	KOWA WEB Seminar	2026.2.13
58	特別講演 LDL-C低下療法の新たな展開～CLEAR試験から読み解く新規ACL阻害薬ネクセトールの可能性～	山下静也	第28回泉州地域リハ懇話会	2026.2.14
59	当院における心アミロイドーシス 早期診断の取り組み	正木豪	心アミロイドーシス診断最前線～シンチグラフィで拓く早期診断	2026.2.27
60	第2部 CLEAR試験から読み解くネクセトールの可能性	山下静也	ネクセトール発売記念講演会	2026.2.28
61	特別講演 トリグリセライド管理の重要性和SPARM α への期待	山下静也	脂質管理の最前線～パルモディアXR2周年記念講演会～	2026.3.7
62	脂質異常症診療の重要性和SPARM α への期待	山下静也	KOWA WEB Seminar	2026.3.13
63	特別講演 トリグリセライド管理の重要性和SPARM α への期待	山下静也	脂質異常症診療フォーラム	2026.3.19

整理 番号	演 題	発表者	研究会名	年月日
64	LDL-C管理の重要性とパルモディアXR錠のLDL-C低下作用-TGが正常でLDL-Cが高いスタチンによる治療が適さない高脂血症患者に対する国内第Ⅲ相検証試験-	山下静也	CARE NET	配信日時: 2026年3月23 日(月) ~ 2026年5月17 日(日)(配信 URL: https://mrp.carenet.com/d/mrpview/14918/?linkfrom=mrp_top_pointarea)
65	特別講演 トリグリセリド管理の重要性とSPPARM α への期待	山下静也	貝塚市医師会学術講演会	2026.3.26

(6) 学術講演・講義

整理 番号	演 題	発表者	学術講演会名	年月日
1	働く人世代の動脈硬化予防 高齢化しても健康快適に過ごすために	増田大作	日本予防医学協会セミナー	2025.3.21
2	働く人世代の動脈硬化予防 将来を通じて健康快適に過ごすために	増田大作	健康保険組合講演会	2025.5.14
3	高齢者に潜む心臓弁膜症:その息切れ、本当に歳のせいですか?	習田龍	泉佐野泉南医師会学術講演会	2025.6.7
4	9月5日(金)3時限目 社会・家族機能と生活基盤の変化	増田大作	泉佐野泉南医師会看護専門学校公衆衛生学講義	2025.9.5
5	「健康寿命延伸のカギ」 今の生活習慣を少し変えるだけで長寿になる! 「大阪一健康なまちたじり」になるために必要なことは・・・今の習慣が未来のカラダを作る	山下静也	田尻町 第1回現役世代のための健康セミナー	2025.9.6
6	講演:検診結果はこう読む 血管をまもろう!	増田大作	いずみさの健康フェスタ	2025.9.6
7	保健指導演習+脂質異常と肥満	増田大作	令和7年度特定保健指導実施者育成研修 中級コース(対面研修)	2025.9.8
8	社会の中の集団・社会保障制度と社会保険制度の基本	増田大作	泉佐野泉南医師会看護専門学校公衆衛生学講義	2025.9.9
9	社会保険制度の基本2・社会福祉の基本	増田大作	泉佐野泉南医師会看護専門学校公衆衛生学講義	2025.9.9
10	社会福祉の基本(児童福祉・高齢者福祉)・健康と公衆衛生	増田大作	泉佐野泉南医師会看護専門学校公衆衛生学講義	2025.9.16
11	健康指標と感染症・生活環境	増田大作	泉佐野泉南医師会看護専門学校公衆衛生学講義	2025.9.16
12	虚血性心疾患におけるこれからの考え方:冠微小循環について	義間昌平	りんくう生涯教育セミナー	2025.9.18
13	冠微小循環障害の診療の実際:実臨床での取り組み	北川峻	りんくう生涯教育セミナー	2025.9.18
14	生活習慣病の重症化予防	増田大作	大阪府/全国健康保険協会大阪支部/大阪商工会議所主催 健康経営セミナー2025	2025.9.30
15	保健活動の基礎と制度	増田大作	泉佐野泉南医師会看護専門学校公衆衛生学講義	2025.10.2
16	生活者の健康増進・健康を支える職種等に関する法や施策	増田大作	泉佐野泉南医師会看護専門学校公衆衛生学講義	2025.10.2
17	動脈硬化性疾患予防のための 包括的リスク評価と治療介入	増田大作	香川県栄養士会生涯教育研修会	2025.11.9
18	保健指導演習+脂質異常と肥満	増田大作	令和7年度特定保健指導実施者育成研修 中級コース(対面研修)	2025.12.7
19	医師から学ぼう! 悪玉コレステロール、中性脂肪!! ~誰でもできる生活習慣改善のポイントをお届けします! ~	山下静也	泉佐野市健康増進事業健康教育	2026.1.15
20	冠穿孔へのcovered stentが冠動脈内で脱落するも回収できた一例	北川峻	Integrated Imaging Center Live 2026 (IIC-Live)	2026.2.21

(7) 座長

整理 番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	症例報告	習田龍(コメンテーター)	第3回OCTOPUS	2025.4.11
2	「心腎保護のためのカリウムマネジメント~CKD治療を支えるエビデンスと戦略~」	牧野信彦	Cardio-Renal CrossTalk~南大阪カリウム管理最前線~	2025.6.6

整理 番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
3	クロージングリマークス	習田 龍 (クロージ ングリマークス)	心不全パンデミックと対峙する 2025 in 泉州	2025.6.19
4	泉州心不全Network Meeting	正木 豪	泉州心不全Network Meeting	2025.6.27
5	EVT Live Demonstration 3	北山詩奈子 (コメンテーター)	TokyoPercutaneous cardiovascular Intervention Conference(TOPIC)2025	2025.7.4
6	EVT Maniac & Niche Case 4	北山詩奈子 (コメンテーター)	TokyoPercutaneous cardiovascular Intervention Conference(TOPIC)2025	2025.7.5
7	一般演題(ポスター16)「Basic Research2」	増田 大作	第57回日本動脈硬化学会総会・学 術集会	2025.7.5
8	「シンポジウム(多様な脳梗塞に多職種で迫る)」	増田 大作	第57回日本動脈硬化学会総会・学 術集会	2025.7.5
9	パート1 基調講演 ①地域で発見し長寿につなげるFHの発 見・診断・治療と確実なフォロー(演者:りんくう総合医療センタ ー循環器内科 増田 大作)、②現在の治療薬で効果不十分な FH症例に対するANGPTL3阻害薬の安全性と有効性(演者: 国立循環器病研究センター 槇野久士)	山下 静也	海外講師招聘 FHセミナー in 大 阪	2025.7.7
10	FARAPULSEカテーテル使用経験	牧野信彦(コメンテ ーター)	Pioneering Future Ablation	2025.7.10
11	PCIライブデモンストレーション	習田 龍 (パネリス ト)	ORCATE (大阪ろうさい病院PCI LIVE)	2025.7.11
12	[CC2] 左冠動脈主幹分岐部の治療法について	習田 龍 (コメンテ ーター)	第33回日本心血管インターベンシ ョン治療学会;CVIT2025学術集会	2025.7.18
13	Session 2: FHの非薬物治療について考える 講演①家族性 高コレステロール血症における食事療法(演者:神戸学院大学 栄養学部栄養学会、藤岡由夫)	山下 静也	第10回難治性FH Web Seminar～ 難治性FH症例におけるLDL-C管 理と治療の実際～	2025.7.26
14	特別講演 心臓血管外科医が考える大動脈弁狭窄症に対す る最新のライフタイムマネジメント～抗凝固治療に期待される 役割とは?～(演者:大阪大学大学院医学系研究科 心臓血 管外科学、島村和男)	山下 静也	Rinku Cardiovascular Academy (RCA)	2025.9.4
15	ガイドラインに基づいた血圧管理	牧野信彦(コメンテ ーター)	かかりつけ医のための降圧管理を 考える	2025.9.4
16	ワークショップ4脂質異常症治療薬のupdate	増田 大作	FH academy	2025.9.7
17	各施設発表・ディスカッション	習田 龍 (ディスカッ サント)	LEQVIO Expert Seminar	2025.9.10
18	「FH治療のフローチャート フォーカスアップデート/次期ガイド ライン改訂に向けて:期待される方向性について」	増田 大作	FHセミナー2「FH治療のフローチャ ート フォーカスアップデート/次期 ガイドライン改訂に向けて」	2025.9.18
19	「FH治療における新薬の位置づけとフォーカスアップデート: 内科の立場から」	増田 大作	FHセミナー2「FH治療のフローチャ ート フォーカスアップデート/次期 ガイドライン改訂に向けて」	2025.9.18
20	「FH治療における新薬の位置づけとフォーカスアップデート: 小児科の立場から」	増田 大作	FHセミナー2「FH治療のフローチャ ート フォーカスアップデート/次期 ガイドライン改訂に向けて」	2025.9.18
21	心臓突然死を防ぐために	大菅瑞生(コメンテ ーター)	メドトロニックICDウェビナー	2025.10.16
22	一般演題08 脂質異常症・メタボリックシンドローム 演題O-35 ～O-39	山下 静也,他	第47回日本臨床栄養学会総会・第 46回日本臨床栄養協会総会 第23 回大連合大会	2025.10.26
23	肥満症:病態解明・診療の進歩、求められる視点・解決すべき 課題	増田 大作	肥満症治療 Up to Date	2025.11.19
24	Session V: Cardiovascular Diseases Speakers: Mahmoud 2025.11.28Hassanein (Current management of atherosclerotic cardiovascular disease), Elsayed Farag (Inflammation and atherosclerosis), Mohamed Sadaka (Community engagement to address the syndemic of CVD), Ahmed Shawky (Modern management of heart failure), Ahmed Bendary (Diabetes, obesity and CVD: a future perspective), Sanja Medenica (Emerging therapies and technologies in cardiometabolic health)	Manfredi Rizzo, Shizuya Yamashita, et al.	International Symposium on New Frontiers in Metabolic Health: Updates on Diabetes, Obesity, Dyslipidemia and Cardiovascular Diseases (Fairmont Nile City, Cairo, Egypt)	2025.11.21
25	症例発表	習田 龍	49 th Meeting of Gruentzig Club	2025.11.26
26	Leadless Pacemaker多様化時代の視点からAV同期の価値を 考える	大菅瑞生(コメンテ ーター)	メドトロニックMicaウェビナー	2025.12.2

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
27	持続性心房細動におけるFARAPULSEの治療戦略	牧野信彦	持続性心房細動におけるFARAPULSEの治療戦略	2025.12.11
28	シンポジウム 柑橘類由来ポリフェノールによる疾病の予防と治療への応用 S2 胆汁うっ滞型難治性肝疾患の病態改善を目指した糖化ヘスペリジンへの期待(演者:奈良県立医科大学 守屋 圭)	山下静也	第16回ヘスペリジン研究会学術集会	2025.12.19
29	総合司会 講演①最近の外来処方動向と病診薬連携(演者:深津祥央)、講演②当院における上部消化管疾患への漢方使用の経験(演者:東 重慶)	山下静也	りんくう地区病診連携セミナー	2026.1.23
30	ランチョンセミナー1 包括的リスク管理チャートの概要と脂質異常症トータルマネージメントの重要性(演者:帝京大学医学部内科学講座 塚本和久)	山下静也	第26回動脈硬化教育フォーラム	2026.2.8
31	一般演題(口演) 第1群 クリテイカルパス・医療の質(1) 5演題	山下静也	第17回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会 ウェルビーイングの実現に向けた医療マネジメントの挑戦	2026.2.14
32	心不全・CKDを合併した高血圧の治療法〜MRBに期待すること〜	牧野信彦	最適な高血圧診療を目指して	2026.2.17
33	講演2 FH治療における新薬の位置付けとフォーカスアップデート:内科医の立場より(演者:順天堂大学臨床検査学科 小倉正恒)	山下静也	第11回難治性FH Web Seminar〜難治性FH症例におけるLDL-C管理と治療の実際〜	2026.2.21
34	一般口演8 EVTその他	習田龍(コメンテーター)	第46回日本心血管インターベンション治療学会 近畿地方会	2026.3.14

研究業績：診療局 消化器内科

(1) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	消化管出血により発見された膵鉤部癌の1例	久保凜英	第249回日本内科学会近畿地方会	口演	2025.9.20
2	悪性貧血を契機に診断された多発胃腫瘍性病変を伴うA型胃炎の3例	天野将明	第249回日本内科学会近畿地方会	口演	2025.9.20
3	穹窿部、体部大弯病変に対するゴムクリップによる牽引の有効性について	小西隆文	第98回日本胃癌学会総会	口演	2026.3.5
4	A型胃炎に伴う多発胃潰瘍を内視鏡的に治療し得たビタミンB12欠乏性神経障害の1例	谷瑞輝	第98回日本胃癌学会総会	ポスター	2026.3.5

(2) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	当院における進行肝細胞癌治療の現状	大西亨	南大阪がん治療フォーラム2025	2025.7.26

(3) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	超音波内視鏡ガイド下治療の現状〜EUS下胆道ドレナージ〜	幡丸景一	第2回りんくう生涯教育セミナー	2025.7.17

(4) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	当院における進行肝細胞癌治療の現状	幡丸景一	南大阪がん治療フォーラム2025	2025.7.26
2	肝疾患を見逃すな〜HCV院内拾い上げと奈良宣言〜	山原邦浩	第16回阪和肝臓病カンファレンス	2025.10.25
3	胆道癌診療マネジメント 最新のエビデンスと治療	山原邦浩	地域で支える胆道癌診療を考える会	2025.12.11

研究業績：診療局 <外科>消化器外科・小児外科

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	The safety and feasibility of robotic pancreaticoduodenectomy: A multicenter retrospective assessment of 425 patients in Japan)	Nakamura So, Ohmura Yoshiaki, et al.	Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Sciences	32(2):124-131, 2025 Feb
2	Neoadjuvant docetaxel, oxaliplatin, and S-1 therapy for patients with large type 3 or type 4 gastric cancer: short-term outcomes of a multicenter, phase II study (OGSG1902)	Tanaka R, Furukawa Haruna, et al.	Gastric Cancer	28(4):662-672, 2025 Jul
3	Relaxin-2-secreting CAR-T cells exhibit enhanced efficacy in stromal-rich xenograft tumors	Ogawa Hisataka, et al.	Front Immunol.	1(16):2025 Jul

整理 番号	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
4	Laparoscopic Liver Resection for Small, Solitary, Peripheral-Type Intrahepatic Cholangiocarcinoma, Based on Preoperative Prediction of Lymph Node Metastasis.	Takayama H, <u>Tanemura Masahiro</u> , et al.	J Laparoendosc Adv Surg Tech A.	35(8):640-651, 2025 Aug
5	Effect of anamorelin on body weight in patients with gastric cancer-associated cachexia: an observational study	Yanagimoto Y, <u>Furukawa Haruna</u> , et al.	Gastric Cancer	28(5):945-954, 2025 Sep
6	Clinical Significance of Copper Chaperone for Superoxide Dismutase in Colorectal Cancer	<u>Takiguchi Nobuo</u> , et al.	AGSurg	doi.org/10.1002/ags 3.70109:2025 Oct
7	Hypoxic CAF studies unveil PTHrP-vitamin D-RAS axis as pivotal in the CAF	Nakajo S, <u>Takiguchi Nobuo</u> , et al.	Oncol Rep	DOI: 10.3892: 2025
8	Post hoc subgroup analysis of neoadjuvant gemcitabine plus S1 vs gemcitabine plus nab paclitaxel in elderly resectable/borderline resectable pancreatic adenocarcinoma.	Yamada D, <u>Tanemura Masahiro</u> , et al.	Sci Rep.	15(1):39597, 2025 Nov
9	Laparoscopic Sacrectomy as Part of En Bloc Resection for Locally Recurrent Rectal Cancer	Uemura M, <u>Takiguchi Nobuo</u> , et al.	Dis Colon Rectum	doi: 10.1097/DCR.00000000 000004059.:2026 Jan

(2) 和文原著、総説、著書

整理 番号	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	術前化学療法にて病理学的完全奏効を得たが術後4年に縦隔リンパ節再発した胃癌の1例	東重慶,古川陽菜,高橋朋宏,柳尚吾,瀧口暢生,大村仁昭,三宅正和,種村匡弘,他	癌と化学療法	52(4):320-322,2025 4
2	高齢者の局所進行直腸癌に対しロボット支援下骨盤内臓全摘術を施行した1例	三宅正和,瀧口暢生,東重慶,古川陽菜,大村仁昭,種村匡弘,他	癌と化学療法	52(13):1192-1194, 2025 4
3	Nivolumabが奏効しConversion Surgeryを施行した腹膜播種を伴う切除不能進行胃癌の1例	古川陽菜,東重慶,柳尚吾,瀧口暢生,大村仁昭,三宅正和,種村匡弘,他	癌と化学療法	52(13):1225-1227, 2025 12
4	横行結腸癌の十二指腸、膵、肝浸潤に対して術前化学療法後にR0切除し得た1例	瀧口暢生,三宅正和,柳尚吾,古川陽菜,東重慶,大村仁昭,種村匡弘,他	癌と化学療法	52(13):1411-1413, 2025 12

(3) 国内学会報告

整理 番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	胃癌術後の体重・体組成変化についての検討	古川陽菜,林美幸,廣瀬芽衣,内原真理,宇野妙子,遠藤隆之	第40回日本臨床栄養代謝学会(横浜)	口演	2025.2.14-15
2	消化器内科・消化器外科病棟でのリハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算取得に向けた取り組み	林美幸,遠藤隆之,廣瀬芽衣,宇野妙子,内原真理,西村和世,古川陽菜	第40回日本栄養治療学会 学術集会(横浜)	ポスター	2025.2.14-15
3	ロボット支援下噴門側胃切除後に肝臓下血腫を来した1例	古川陽菜,東重慶,柳尚吾,瀧口暢生,大村仁昭,三宅正和,森島宏隆,種村匡弘,他	第97回日本胃癌学会総会(愛知)	ミニオーラル	2025.3.12-14
4	胃重複嚢胞から発生した腺癌の1例	東重慶,古川陽菜,柳尚吾,瀧口暢生,大村仁昭,三宅正和,森島宏隆,種村匡弘,他	第97回日本胃癌学会総会(愛知)	ポスター	2025.3.12-14
5	鼠径ヘルニア手術時に断裂した脳室腹腔シャントカテーテルを摘出した1例	東重慶,古川陽菜,柳尚吾,瀧口暢生,大村仁昭,三宅正和,森島宏隆,種村匡弘,他	第61回日本腹部救急医学会総会(愛知)	ポスター	2025.3.20-21
6	末梢血リキッドバイオプシーによるCTC検出の意義と肺癌治療における免疫チェックポイント阻害薬応用の可能性	種村匡弘,大村仁昭,他	第125回日本外科学会定期学術集会(仙台)	サージカルフォーラム	2025.4.10-12
7	市中病院における超高齢者の大腸癌外科治療成績についての検討	三宅正和,瀧口暢生,東重慶,古川陽菜,柳尚吾,大村仁昭,種村匡弘,他	第125回日本外科学会定期学術集会(仙台)	ポスター	2025.4.10-12
8	当院での切除不能進行・再発食道癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の治療成績	東重慶,古川陽菜,柳尚吾,瀧口暢生,大村仁昭,三宅正和,森島宏隆,種村匡弘,他	第125回日本外科学会定期学術集会(仙台)	ポスター	2025.4.10-12
9	切除不能進行胃癌に対するConversion surgeryの予後に関する検討	古川陽菜,東重慶,柳尚吾,瀧口暢生,大村仁昭,三宅正和,森島宏隆,種村匡弘,他	第125回日本外科学会定期学術集会(仙台)	ポスター	2025.4.10-12
10	当院における閉塞性大腸癌に対するbridging to surgeryとしての大腸ステント留置の治療成績	瀧口暢生,三宅正和,古川陽菜,東重慶,大村仁昭,種村匡弘,他	第125回日本外科学会定期学術集会(仙台)	ポスター	2025.4.10-12
11	術前検査で肝細胞癌が疑われた肝サルコイドーシスの1例	柳尚吾,大村仁昭,高橋朋宏,瀧口暢雄,古川陽菜,東重慶,土井貴司,三宅正和,森島宏隆,今北正美,種村匡弘,他	第125回日本外科学会定期学術集会(仙台)	研修医セッション	2025.4.10-12

整理 番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
12	腸閉塞を契機に診断され、単孔式腹腔鏡下手術で切除し得た回腸子宮内膜症の1例	大賀瑤子,三宅正和,瀧口暢生,高橋朋宏,柳尚吾,古川陽菜,東重慶,大村仁昭,種村匡弘,他	第125回日本外科学会定期学術集会(仙台)	研修医セッション	2025.4.10-12
13	高齢者の局所進行直腸癌に対しロボット支援下骨盤内臓全摘術を施行した1例	三宅正和,瀧口暢生,東重慶,古川陽菜,大村仁昭,種村匡弘,他	第47回日本癌局所療法研究会(千葉)	口演	2025.5.9
14	術前検査で肝細胞癌が疑われ、術後病理検査で肝サルコイドーシスと診断された1例	大村仁昭,高橋朋宏,柳尚吾,瀧口暢生,古川陽菜,東重慶,三宅正和,種村匡弘,他	第47回日本癌局所療法研究会(千葉)	口演	2025.5.9
15	Trastuzumab Deruxtecan療法にて長期間完全奏効を得ている再発胃癌の1例	東重慶,古川陽菜,柳尚吾,瀧口暢生,大村仁昭,三宅正和,森島宏隆,種村匡弘,他	第47回日本癌局所療法研究会(千葉)	口演	2025.5.9
16	Nivolumabが奏功しConversion surgeryを施行した腹膜播種を伴う切除不能進行胃癌の1例	古川陽菜,東重慶,柳尚吾,瀧口暢生,大村仁昭,三宅正和,森島宏隆,種村匡弘,他	第47回日本癌局所療法研究会(幕張)	口演	2025.5.9
17	横行結腸癌の十二指腸,脾,肝浸潤に対して術前化学療法後にRO切除し得た1例	瀧口暢生,三宅正和,古川陽菜,東重慶,大村仁昭,種村匡弘,他	第47回日本癌局所療法研究会(千葉)	口演	2025.5.9
18	虫垂炎を契機とした腹腔鏡下鼠経ヘルニア術後遅発性メッシュ感染の1例	東重慶,柳尚吾,瀧口暢生,古川陽菜,大村仁昭,三宅正和,種村匡弘,他	第23回日本ヘルニア学会学術集会(岩手)	口演	2025.5.23-24
19	Clinical impact of viable circulating tumor cells (v-CTC) detection and PD-L1 expression on v-CTC in pancreatic cancer patients	種村匡弘,大村仁昭,他	第37回日本肝胆膵外科学会学術集会(軽井沢)	ポスター	2025.6.13-14
20	急性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術の手術成績に関する検討 Laparoscopic cholecystectomy for acute cholecystitis	大村仁昭,高橋朋宏,柳尚吾,瀧口暢生,古川陽菜,東重慶,三宅正和,種村匡弘,他	第37回日本肝胆膵外科学会学術集会(軽井沢)	ポスター	2025.6.13-14
21	膵癌外科治療における癌細胞生物活性を加味した高精度腹腔洗浄細胞診開発の意義	種村匡弘,大村仁昭,他	第34回日本がん転移学会学術集会・総会(淡路島)	ワークショップ	2025.6.19-20
22	膵癌患者における末梢血Liquid biopsyの意義と治療選択の可能性	種村匡弘,大村仁昭,他	第80回日本消化器外科学会総会(神戸)	ミニオーラル	2025.7.16-18
23	腹腔鏡下肝後区域切除の定型化	大村仁昭,三宅正和,種村匡弘,他	第80回日本消化器外科学会総会(神戸)	要望演題	2025.7.16-18
24	当院における鼠径ヘルニア嵌頓手術症例の後方視的検討	東重慶,柳尚吾,瀧口暢生,大村仁昭,三宅正和,種村匡弘,他	第80回日本消化器外科学会総会(神戸)	ミニオーラル	2025.7.16-18
25	当院における病理学的pT3NO胃癌の治療成績	古川陽菜,東重慶,柳尚吾,瀧口暢生,大村仁昭,三宅正和,森島宏隆,種村匡弘,他	第80回日本消化器外科学会総会(神戸)	ミニオーラル	2025.7.16-18
26	閉塞性大腸癌に対するbridging to surgeryとしての大腸ステント留置の治療成績	瀧口暢生,三宅正和,古川陽菜,東重慶,大村仁昭,種村匡弘,他	第80回日本消化器外科学会総会(神戸)	ミニオーラル	2025.7.16-18
27	胃癌1次治療Clinical Question	東重慶	オブジーボ 胃癌Webセミナー(WEB)	パネリスト(年報用)	2025.7.23
28	肝臓外科の進歩開腹～腹腔鏡～ロボット	大村仁昭,小川久貴,種村匡弘	南大阪がん治療フォーラム2025(泉佐野)	講演	2025.7.26
29	膵臓外科の進歩開腹～腹腔鏡～ロボット	大村仁昭,小川久貴,種村匡弘	泉佐野泉南医師会講演会(泉佐野)	講演	2025.8.9
30	膵頭十二指腸切除術後に残膵再発を来したIPMCに対して、残膵全摘術を施行し、長期病勢制御が得られている1例	小川久貴,大村仁昭,高橋朋宏,柳尚吾,信藤麻友,瀧口暢生,吉村大士,古川陽菜,東重慶,三宅正和,今北正美,種村匡弘,他	第52回日本膵切研究会(富山)	ポスター	2025.8.22-23
31	膵頭十二指腸切除術後に残膵再発を来したIPMCに対して、残膵全摘術を施行し、長期病勢制御が得られている1例	大村仁昭,小川久貴,高橋朋宏,柳尚吾,信藤麻友,瀧口暢生,吉村大士,古川陽菜,東重慶,三宅正和,今北正美,種村匡弘,他	第52回日本膵切研究会(富山)	一般演題	2025.8.23
32	肝転移を伴う十二指腸乳頭部癌に対して化学療法が著効して根治切除術を施行し長期生存中の1例	牧野源生,大村仁昭,小川久貴,高橋朋宏,柳尚吾,信藤麻友,瀧口暢生,吉村大士,古川陽菜,東重慶,三宅正和,今北正美,種村匡弘,他	第659回大阪外科集談会(大阪)	一般演題	2025.10.11
33	臨床医から診た肝がん、胆がん、膵がんの違うところ	大村仁昭,小川久貴,種村匡弘	府民公開講座第15回大臨技がんフォーラム(大阪)	講演	2025.10.18
34	転移性肝癌に対する腹腔鏡下肝切除術	大村仁昭,瀧口暢生,古川陽菜,東重慶,小川久貴,三宅正和,種村匡弘,他	第33回日本消化器関連学会(JDDW 2025) 第23回日本消化器外科学会大会(神戸)	ポスター	2025.10.30 -11.1

整理 番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
35	ひとりひとりに寄り添う食道癌治療戦略	東重慶	食道癌Nivo-based WEB ライブセミナー(WEB)	パネリスト (年報用)	2025.11.10
36	当院における大腸癌手術の化学的前処 置であるカナマイシンおよびフラジール併 用投与の有用性	瀧口暢生,三宅正和,古川陽菜, 東重慶,大村仁昭,種村匡弘,他	第80回日本大腸肛門病学 会学術集会(東京)	要望演題	2025.11.14-15
37	ロボット支援下脾温存脾体尾部切除術の 手術成績	大村仁昭,小川久貴,三宅正和, 種村匡弘,他	第17回脾臓内視鏡外科研 究会(東京)	一般演題	2025.11.19
38	低侵襲性肝切除における肝離断のため のデバイス	大村仁昭,小川久貴,三宅正和, 種村匡弘,他	第19回肝臓内視鏡外科研 究会(東京)	シンポジウム	2025.11.19
39	末梢血LiquidBiopsyを応用した脾癌治 療選択と予後予測	種村匡弘,小川久貴,大村仁昭, 他	第87回日本臨床外科学会 学術集会(東京)	要望演題	2025.11.20-22
40	化学療法により長期病勢制御が得られて いる再発IPMCの1例	小川久貴,大村仁昭,高橋朋宏, 柳尚吾,信藤麻友,吉村大士,瀧 口暢生,東重慶,古川陽菜,三宅 正和,今北正美,種村匡弘	第87回日本臨床外科学会 学術集会(新宿)	口 演	2025.11.20-22
41	早期胃癌術後10年目に播種性骨髄癌腫 症をきたした1例	東重慶,古川陽菜,柳尚吾,信藤 麻友,瀧口暢生,吉村大士,小川 久貴,大村仁昭,三宅正和,種村 匡弘	第87回日本臨床外科学会 学術集会(東京)	口 演	2025.11.20-22
42	肝転移を伴う十二指腸乳頭部癌に対し て、化学療法が著効して根治切除施行 し、長期保存中の1例	大村仁昭,小川久貴,高橋朋宏, 柳尚吾,信藤麻友,瀧口暢生,吉 村大士,古川陽菜,東重慶,三宅 正和,今北正美,種村匡弘,他	第87回日本臨床外科学会 学術集会(東京)	一般演題 (WEB参加)	2025.11.20
43	大腸癌術後に再発と鑑別が困難であった デスマイド腫瘍の2例	高橋朋宏,瀧口暢雄,三宅正和, 柳尚吾,信藤麻友,磯野友美,吉 村大士,古川陽菜,東重慶,小川 久貴,大村仁昭,土井貴司,森島 宏隆,種村匡弘	第87回日本臨床外科学会 学術集会(新宿)	口 演	2025.11.20
44	胃癌を合併した閉塞性黄疸を伴う脾頭部 漿液性嚢胞腺腫に対して脾頭十二指腸 切除術を施行 した1例	信藤麻友,古川陽菜,瀧口暢生, 吉村大士,東重慶,小川久貴,大 村仁昭,三宅正和,種村匡弘	第87回日本臨床外科学会 学術集会(新宿)	口 演	2025.11.20
45	当院で施行する粘膜下腫瘍に対する経 肛門的直腸部分切除のコツとピットフォー ール	三宅正和	第38回日本内視鏡外科学 会総会(横浜)	主題プロ グラム	2025.12.11-13
46	当院における急性胆嚢炎に対する腹腔 鏡下胆嚢摘出術の現状と治療戦略	小川久貴,大村仁昭,柳尚吾,吉 村大士,瀧口暢生,東重慶,古川 陽菜,種村匡弘,他	第38回日本内視鏡外科学 会総会(横浜)	一般演題	2025.12.11-13
47	胃 MALT リンパ腫完全寛解後に顕在化 した胃癌に対し、腹腔鏡下に切除した1例	東重慶,古川陽菜,柳尚吾,信藤 麻友,瀧口暢生,吉村大士,小川 久貴,大村仁昭,三宅正和,種村 匡弘	第38回日本内視鏡外科学 会総会(横浜)	一般演題	2025.12.11-13
48	腹腔鏡下幽門側胃切除を施行したAdachi 分類で分類不能な腹腔動脈走行破格を 示す胃癌の1例	古川陽菜,柳尚吾,信藤麻友,瀧 口暢生,吉村大士,東重慶,小川 久貴,大村仁昭,三宅正和,種村 匡弘	第38回日本内視鏡外科学 会総会(横浜)	ミニオーラル	2025.12.11-13
49	当院での大腸穿孔の緊急手術後における 腹腔鏡下ハルトマンリバーサルの短期 成績	瀧口暢生,三宅正和,古川陽菜, 東重慶,大村仁昭,種村匡弘,他	第38回日本内視鏡外科学 会総会(横浜)	一般演題	2025.12.11-13
50	大腿ヘルニアを伴う鼠経ヘルニアに対す る腹腔鏡手術中に診断された男性の閉鎖 孔ヘルニアの1例	吉村大士,柳尚吾,信藤麻友,瀧 口暢生,古川陽菜,東重慶,小川 久貴,大村仁昭,三宅正和,種村 匡弘	第38回日本内視鏡外科学 会総会(横浜)	一般演題	2025.12.11-13

(4) 座長

整理 番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	一般演題	古川陽菜	第33回泉州地区NST研究会(大阪)	2025.1.8
2	肝臓 成績 1	大村仁昭	第38回日本内視鏡外科学会総会(横浜)	2025.1.11-13
3	薬剤師外来	三宅正和	南大阪キャンサーチームカンファレンス (CTC)(大阪)	2025.1.17
4	重要演題(口演)1 食道周術期管理・食道悪性	古川陽菜	第87回日本臨床外科学会学術集会(新宿)	2025.1.20
5	脾・門脈・胆道	大村仁昭	第208回近畿外科学会(大阪)	2025.3.1
6	一般演題「脾臓3」	種村匡弘	第47回日本癌局所療法研究会(千葉)	2025.5.9
7	胃癌一次治療の最前線ー長期生存を見据えた治療戦略ー	古川陽菜	オブジーボ 胃癌Webセミナー(WEB)	2025.6.6
8	一般演題 脾臓:術後合併症3	種村匡弘	第80回日本消化器外科学会総会(神戸)	2025.7.18

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
9	激変する肝疾患治療(慢性肝炎・肝癌等)のいま-10年前の知識では対応できない!-	種村匡弘	南大阪がん治療フォーラム2025(泉佐野)	2025.7.26

研究業績：診療局 <外科> 乳腺・内分泌外科

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Comparison of breast ultrasound image classification accuracy between convolutional neural networks and human experts using multicenter external validation cohort data	Yamakawa M, Morishima H, et al	Journal of Medical Ultrasonics	Published online: 26 Mar 2026

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	当院におけるPPV3の検討	森島宏隆	第33回日本乳癌学会学術総会	ポスター	2025.7.10-12

(3) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	Stage IVのTriple negative乳癌の1例	森島宏隆	Cancer Board	2025.6.19

(4) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	講演2	森島宏隆	Breast Cancer Web Seminar	2025.9.4
2	特別講演1, 2	森島宏隆	第14回南大阪乳癌懇話会	2026.2.6
3	特別講演2	森島宏隆	乳癌診療の最前線	2026.3.6

研究業績：診療局 心臓血管外科

(1) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	左胸鎖関節部膿瘍を合併した感染性心内膜炎に対して完全鏡視下弁輪再建, 僧帽弁置換術を施行した1例	琴谷美咲, 良本政章, 山田翔平, 船津俊宏	日本心臓血管外科学会雑誌	55(1):7-10, 2026

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	ハイリスク症例に対する上行または上行弓部大動脈置換術及び大動脈弁置換術併施におけるPERCEVAL弁の有用性	良本政章	第53回日本血管外科学会定期学術総会	口演	2025.5.22
2	腹部大動脈瘤早期発見のための血中Dダイマー検査の有用性	船津俊宏	第53回日本血管外科学会学術総会	ポスター	2025.5.23
3	Semi-Flexible ringは僧帽弁修復術後の血行動態に負の影響を与えるか? -術後左房負荷の観点から-	良本政章	第68回関西胸部外科学会学術集会	要望演題	2025.6.20
4	当院における心室中隔穿孔に対する手術成績	船津俊宏	第29回日本冠動脈外科学会学術大会	口演	2025.7.4
5	MICS僧帽弁手術時のCor knotが原因と考えられるMICS AVR後に上行大動脈仮性瘤を生じた1例	良本政章	第9回MICS summit	口演	2025.7.5
6	Direct aorta approachによる先制的Impella5.5の有用性と問題点	良本政章	第78回日本胸部外科学会定期学術集会	パネルディスカッション	2025.10.23
7	Postcardiotomy cardiogenic shock に対する direct aorta approach Impella5.5による治療戦略	良本政章	第36回日本心肺補助学会学術集会	シンポジウム	2026.1.24
8	PERCEVAL弁を用いたBio-Bentall手術	良本政章	第38回心臓血管外科ウィンターセミナー学術集会	口演	2026.1.30
9	Preemptive Impella 5.5 Direct Aortic Access for Prevention of Postcardiotomy Cardiogenic Shock in Cardiovascular Surgery	良本政章	第56回日本心臓血管外科学会学術総会	シンポジウム	2026.2.21
10	僧帽弁修復術におけるリング選択full ringはだめなのか?	良本政章	第56回日本心臓血管外科学会学術総会	口演	2026.2.22

(3) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	僧帽弁修復術後20年目に再発性重症僧帽弁閉鎖不全症に対して完全鏡視下MICSアプローチで再僧帽弁修復術を施行した一例	良本政章	WEP 2025	2025.7.19
2	Preemptive Impella 5.5 via Direct Aortic Access Strategy for Cardiac or Aortic Surgery	良本政章	倉敷心臓血管外科Hands-on seminar	2026.2.28

(4) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	循環器系疾患 成人心臓・大動脈疾患と外科治療	船津俊宏	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2026.1.27

(5) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	一般演題11 心臓・大血管	良本政章	第68回関西胸部外科学会学術集会	2025.6.20
2	ミニオーラル 心臓 大動脈弁	舩津俊宏	第78回日本胸部外科学会定期学術集会	2025.10.23

研究業績：診療局 脳神経外科

(1) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	アフタヌーンセミナー:代用硬膜としての多孔質コラーゲンマトリックスの可能性と問題点	萩原靖	第30回日本脳神経外科救急学会	口演	2025.2.6

(2) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	オープニング・リマークス	萩原靖	2025年泉州リハ懇話会	2025

(3) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	脳神経外科講義:脳神経救急	萩原靖	大阪大学医学部講義	2025.4.11
2	当院のくも膜下出血術後管理について	萩原靖,西川侑甫,他	くも膜下出血術後管理コンセンサスミーティング	2025.6.5
3	脳腫瘍・末梢神経	出原誠	泉佐野泉南医師会看護学校講義	2025.10.15
4	脳血管障害・神経系検査一般	下岡直	泉佐野泉南医師会看護学校講義	2025.10.21
5	頭部外傷・てんかん	萩原靖	泉佐野泉南医師会看護学校講義	2025.10.29
6	神経変性疾患・脱髄・感染症	江村拓人	泉佐野泉南医師会看護学校講義	2025.11.5

研究業績：診療局 形成外科

(1) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	当院における EPIFIX®使用経験	池尻遼哉, 服部亮, 竹村文吾	なにわフットの会	2026.2.14

研究業績：診療局 呼吸器外科

(1) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	血小板減少症を伴う骨髄線維症を有する肺癌に対し胸腔鏡下肺部分切除術を施行した1例	土井貴司,高橋朋宏,磯野友美,伊東良太	胸部外科	78:974-977, 2025

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	切除断端から気管支内腔に突出する肉芽組織に複数回の経気管支生検を実施したが診断に至らなかった症例	吉野谷清和, 土井貴司, 高橋朋宏	第48回日本呼吸器内視鏡学会学術集会	口演	2025.6.13
2	縦隔リンパ節生検に難渋した縦隔ホジキンリンパ腫の1例	龍昌慶, 土井貴司, 高橋朋宏, 磯野友美, 伊東良太	第122回日本肺癌学会関西支部学術集会	口演	2025.7.19
3	肺腫瘍との鑑別が困難であったNTRK融合遺伝子陽性肺腺癌の1手術例	高橋朋宏, 土井貴司, 磯野友美, 今北正美	第122回日本肺癌学会関西支部学術集会	口演	2025.7.19
4	EBUS-GS後に肺癌の腫瘍内感染が疑われた1例	土井貴司, 高橋朋宏, 磯野友美, 今北正美, 吉野谷清和	第117回日本呼吸器内視鏡学会近畿支部会	口演	2025.7.26
5	外傷による胸骨骨折を契機に発見された胸腺原発MALTリンパ腫の1切除例	高橋朋宏, 土井貴司, 磯野友美, 今北正美	第66回日本肺癌学会学術集会	示説	2025.11.7
6	硬化性肺胞上皮腫の1切除例	土井貴司, 高橋朋宏, 磯野友美, 今北正美, 宮内雅哉, 吉野谷清和	第118回日本呼吸器内視鏡学会近畿支部会	口演	2026.1.17
7	アテゾリズマブ投与後にサルベージ手術を施行した肺扁平上皮癌の1例	土井貴司, 高橋朋宏, 磯野友美, 今北正美, 中井信子	第123回日本肺癌学会関西支部学術集会	口演	2026.2.14

研究業績：診療局 泌尿器科

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Serial evaluation of gonads of complete androgen insensitivity syndrome from birth to puberty: Is gonadectomy necessary?	Ueda Y, Matsumoto F, Matsui F, Matsuyama S.	Urol Case Rep	61:103068, 2025 May 16

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Serial evaluation of gonads of complete androgen insensitivity syndrome from birth to puberty: a case report	Yuko Ueda, Takashi Ueno, Futoshi Matsui, Fumi Matsumoto	第112回日本泌尿器科学会総会(福岡)	一般	2025.4.17
2	副腎に発生したchronic expanding hematomaの1例	上村啓文, 芝野秀哉, 射場昭典, 康原根浩	第59回泌尿器科紀の国フォーラム		2025.9.19
3	アルコール性肝硬変を合併した転移性腎癌に対してアベルマブ+アキシチニブ併用療法施行した1例	上村啓文, 芝野秀哉, 上田祐子, 康原根浩, 射場昭典, 他	第59回泌尿器科紀の国フォーラム		2025.9.20
4	当院における免疫関連有害事象に関する取り組み	芝野秀哉, 上村啓文, 上田祐子, 康原根浩, 射場昭典	第75回日本泌尿器科学会中部総会		2025.11.6-8
5	当科における腹腔鏡下尿管摘除術の治療経験	上村啓文, 芝野秀哉, 上田祐子, 康原根浩, 射場昭典	第75回日本泌尿器科学会中部総会		2025.11.6-8
6	当科における結石性腎盂腎炎後のTULについて	上村啓文, 芝野秀哉, 上田祐子, 康原根浩, 射場昭典	第28回Wakayama Urological conference		2025

(3) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	当科におけるレンパチニブ+ペムブロリズマブの使用経験からの考察	芝野秀哉, 上村啓文, 上田祐子, 康原根浩, 射場昭典	MSD株式会社講演	2025

研究業績：診療局 産婦人科

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Perioperative Setting in Emergency Caesarean Section for a Pregnant Woman With Coronavirus Disease 2019: A First Case Report	Furuya K, Yamashita S, Chang Y, Shikado K, Ogita K, et al.	Clin Case Rep	13(10):e70914, 2025
2	Severe vulvar varicosities in pregnancy with the detailed sequential clinical course and management considerations: A case report	Nomura Y, Furuya K, Hayashi K, Kuruma A, Yamashita S, Chang Y, Shikado K, Ogita K, et al.	Case Rep Womens Health	48:e00764, 2025

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	単一施設におけるプロスタグランジンE2腔用剤使用妊婦の分娩アウトカムに関する後方視的検討	廣瀬陸人, 古谷毅一郎, 山下紗弥, 張良実, 鹿戸佳代子, 荻田和秀, 他	産婦人科の進歩	77(1):8-15, 2025
2	スパイロメーターを用いたCOVID-19罹患妊婦における呼吸機能の評価: 単一施設による症例対照研究	小松直人, 古谷毅一郎, 山下紗弥, 張良実, 鹿戸佳代子, 荻田和秀, 他	日本周産期・新生児医学会雑誌	61(1):85-92, 2025
3	卵巣奇形腫由来の自己免疫性脳炎を想定し、卵巣腫瘍摘出術を行い予後良好に救命しえた若年女性の2例	水野翔, 古谷毅一郎, 山下紗弥, 福岡博, 中尾彰太, 荻田和秀, 他	日本腹部救急医学会雑誌	45(7):636-639, 2025

(3) 国際学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Implementation of ERAC-based Early Postoperative Mobilization Protocol on the Initiative of Physical Therapists After Caesarean Section	Fujiwara S, Furuya K, Ogita K, et al.	World Physiotherapy Congress 2025, Tokyo	Poster	2025.5.29-30

(4) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	卵巣奇形腫由来の自己免疫性脳炎を想定し、卵巣腫瘍摘出術を行い救命しえた若年女性の2例	水野翔, 古谷毅一郎, 他	第61回腹部救急医学会総会	口演	2025.3.21-23
2	救命診療科との連携および迅速な子宮全摘術の決定が救命に寄与した産後大量出血の一例	林晃輝, 古谷毅一郎, 他	第61回腹部救急医学会総会	口演	2025.3.21-23
3	【教育講演】母体の外傷: 外傷が妊婦・胎児に与える影響について	古谷毅一郎	第39回日本外傷学会総会・学術集会		2025.5.15-16

整理 番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
4	【日本語セッション演題】胎盤前壁付着のため子宮切開層の確保に難渋した前置血管の一例	中谷早希, 古谷毅一郎, 真野雄貴, 來間愛里, 山下紗弥, 張良実, 鹿戸佳代子, 荻田和秀, 他	第77回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2025.5.23-25
5	【日本語セッション演題】当院で経験した遺伝性結合組織疾患の2症例	張良実, 中谷早希, 真野雄貴, 來間愛里, 山下紗弥, 古谷毅一郎, 鹿戸佳代子, 荻田和秀, 他	第77回日本産科婦人科学会学術講演会	ポスター	2025.5.23-25
6	当院における帝王切開の手技	古谷毅一郎	科研製薬Webセミナー「気になる！隣の帝王切開 ～帝王切開ビデオクリニック～」	Web	2025.7.1
7	産科テーマ:「どうする？いつする？胎盤用手剥離」	中谷早希, 真野雄貴, 古谷毅一郎, 荻田和秀	第56回大阪大学産婦人科オープンクリニカルカンファレンス		2025.7.11
8	当院におけるCOVID-19感染妊婦の周産期管理: 3年間の経験とこれから	古谷毅一郎, 鈴木理英, 中谷早希, 真野雄貴, 喜多美里, 小島祥文, 來間愛里, 山下紗弥, 張良実, 鹿戸佳代子, 荻田和秀, 他	第153回近畿産科婦人科学会学術集会	口演	2025.10.12
9	帝王切開創部菲薄化部分に胎盤が付着した症例	古谷毅一郎	第7回南大阪手術手技検討会		2025.11.7
10	AMAモデルマウスに妊娠中にプラバスタチンを投与することによる妊娠高血圧症候群の長期予後改善の検討	根本一成, 古谷毅一郎, 他	第33回日本胎盤学会学術集会/第43回日本絨毛性疾患研究会		2025.11.9
11	日本母体救命システム普及協議会J-MELSアドバンスコース(インストラクター)	山下智幸, 古谷毅一郎, 他	第129回産科麻酔学会学術集会		2025.11.23
12	当院における3年間のHPVワクチン接種状況に関する単施設・後方視的検討	西佑梨, 古谷毅一郎	第95回日本感染症学会西日本地方会学術集会/第73回日本化学療法西日本支部総会 合同学会	口演	2025.11.28-30

研究業績：診療局 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

(1) 国内学会報告

整理 番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	当科で経験した梅毒症例の検討	中原啓	第5回日本耳鼻咽喉科アレルギー感染症学会	口演	2025.4.18
2	人工内装用児の長期成績	中原啓	第20回日本小児耳鼻咽喉科学会	口演	2025.6.19
3	新版K式検査における神経発達症児の経時的変化	間三千夫	第20回日本小児耳鼻咽喉科学会	口演	2025.6.19
4	心因性難聴児の発達心理検査	中原啓	第70回日本聴覚医学会	口演	2025.10.16
5	NaidaCI M90のオートセンスオペレーションシステムと小児用プログラムの効果	間三千夫	第70回日本聴覚医学会	口演	2025.10.16
6	聴き取り困難症の発達心理検査	中原啓	第70回日本音声言語医学会	口演	2025.10.24
7	吃音者(児)に対する認知行動療法	間三千夫	第70回日本音声言語医学会	口演	2025.10.24
8	学習障碍児の評価と始動に対するAI活用の試み	中原啓	第12回日本小児診療多職種学会	口演	2026.2.6
9	AIを用いた知的能力症児に対する支援策の試み	間三千夫	第12回日本小児診療多職種学会	口演	2026.2.6

研究業績：診療局 口腔外科

(1) 英文原著、総説、著書

整理 番号	題 名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Can ChatGPT be used as a scientific source of information on tooth extraction?	Shiori Yamamoto, Ayako Motoki, Yusei Fujita, et al.	Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology	37(5):877-882, 2025
2	Association Between Speech Intelligibility and Tongue Perception in Patients With Malignant Tongue Tumors	Hiroko Kinoshita, et al.	Oral Science International	22(3), 2025

(2) 国内学会報告

整理 番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	舌がん患者における術前・術後の客観的発話明瞭度変化と舌知覚変化の関連についての検討	紀之定紘子, 他	第79回日本口腔科学会学術集会	口演	2025.5.15

整理番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
2	進行口腔癌に対する複数カテーテル留置法 (multiple-catheter implantation method)	大前政利, 藤田祐生, 元本彩子, 他	第49回日本頭頸部癌学会総会・学術講演会	ポスター	2025.6.13
3	舌がん患者における術前術後の客観的発話明瞭度変化と舌知覚変化の関連についての検討	紀之定紘子, 他	第70回日本口腔外科学会総会・学術大会	口演	2025.11.14
4	骨外に発生した歯原性角化嚢胞の1例	藤田祐生, 大前政利, 元本彩子, 紀之定紘子, 他	第70回日本口腔外科学会総会・学術大会	口演	2025.11.14
5	舌がん患者における術後の舌知覚変化が構音機能に及ぼす影響	松永和秀, 紀之定紘子, 他	第29回口腔顔面神経機能学会総会・学術大会	口演	2026.3.14

(3) 学術講演・講義

整理番号	演 題	発表者	学術講演会名	年月日
1	成人看護(歯・口腔)	大前政利	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2025.5.9
2	聞いてトクする日々の臨床に関する詰め合わせ	藤田祐生	徳島大学歯学部同窓会大阪支部主催 学術講演会	2025.6.8
3	口腔外科手術や日々の臨床のタメになるお話いろいろ	藤田祐生	一般社団法人箕面市歯科医師会 学術講演会	2025.7.17
4	じぶんでもお口のチェックしませんか?	藤田祐生	第5回ウェルネスガーデン健康セミナー	2025.7.19

(4) 院内研究活動

整理番号	演 題	発表者	研究活動名称	年月日
1	NSTにおける歯科・口腔ケアの関わり	紀之定紘子	NST専門療法士研修	2025.11.7

(5) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	基調講演	藤田祐生	第8回泉州オーラルケアネット	2025.9.6
2	ポスター5 良性腫瘍2 血管奇形・神経系	大前政利	第70回日本口腔外科学会総会・学術大会	2025.11.14

研究業績：診療局 麻酔科

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題 名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Thoracic zoster pain involving both rami of the spinal nerves Is not more likely to become chronic than pain involving a single rames	Noriko Yonemoto, Hirota Hayashi, Fumiaki Hayashi, Kei Kamiuturi, Shunji Kobayashi, et al.	PAIN RESEARCH	40(1):82-87, 2025

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題 名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	腰椎転移による神経根症に対して腰部神経根パルス高周波療法が奏効した1症例	神移佳, 米本紀子, 林文昭	日本ペインクリニック学会誌	47(1):95-97, 2026

(3) 国際学会報告

整理番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	The effect of morphological changes following extensive resection and reconstruction for oral cancer on subsequent tracheal intubation	Asahi Mawatari, Kei Kamiuturi, Shunji Kobayashi, et al.	Euroanaesthesia 2025 Congress	Oral	2025.5.25-27

(4) 国内学会報告

整理番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	口腔がんに対する拡大切除・再建術の形態学変化が以後の気管挿管に及ぼす影響について	馬渡俊, 神移佳, 小林俊司, 他	第72回日本麻酔科学会学術集会	ポスター	2025.6.5-7
2	当院外来診療で施行した超音波ガイド坐骨神経パルス高周波法の効果の検討	米本紀子, 林大貴, 林文昭, 神移佳, 小林俊司	日本ペインクリニック学会第59回学術集会	ポスター	2025.7.10-12
3	トラマドール使用量に基づく超音波ガイド坐骨神経パルス高周波法の効果の違い	林大貴, 米本紀子, 林文昭, 神移佳, 小林俊司	日本ペインクリニック学会第59回学術集会	ポスター	2025.7.10-12
4	進行性骨化性線維異形成症患者の胸腔鏡下膿胸腔搔爬術における気道管理に難渋した1例	馬渡俊, 久保直子, 神移佳, 小林俊司	日本麻酔科学会第71回関西支部学術集会	ポスター	2025.9.13

(5) 院内研究活動

整理番号	演 題	発表者	研究活動名称	年月日
1	慢性痛患者との関わり方 ～生物 心理 社会的視点から全人的医療を考える～	米本紀子	りんくう生涯教育セミナー	2026.1.15

研究業績：診療支援局 薬剤部門

(1) 和文原著、総説、著書

整理番号	題 名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	集中治療領域におけるAUC _{24-48h} ≥600 μg・h/mL群とAUC _{24-48h} <600 μg・h/mL群間のバンコマイシンによる早期腎障害発現率の比較	小林洋平, 釜野健太郎, 河津敏明, 福岡博, 深津祥央, 他	医療薬学	51(4):242-251, 2025

整理番号	題 名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
2	連携充実加算による情報提供と抗がん薬フォローアップシートの利活用が保険薬局薬剤師による患者フォローアップに与える効果	加藤良隆, 深津祥央, 他	医療薬学	51(4):252-265, 2025
3	診療録を介した疑義照会内容の多職種共有とその有用性評価	島千晶, 深津祥央, 他	医療薬学	51(9):518-530, 2025
4	Augmented renal clearance発現時にレベチラセタムが低濃度であった2症例	小林洋平, 福間博, 河津敏明, 中尾彰太, 深津祥央	日本臨床救急医学会雑誌	29:70-74, 2026
5	第2章 処方箋に基づく調剤 2処方箋と疑義照会-2-②患者情報と疑義照会(注射薬)	田内義彦, 北庄司敦久, 他	病院・薬局実務実習テキスト 2026年版	82-84, 2026
6	服薬指導・薬剤情報: 本態性高血圧症, 低血圧症, ベーチェット病, 片頭痛	深津祥央	今日の治療指針2026年版(医学書院)	2026年1月
7	総説: 免疫抑制薬, 薬剤リスト	深津祥央	治療薬ハンドブック2026(じほう)	2026年1月

(2) 国内学会報告

整理番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	過大腎クリアランスを発現した患者においてレベチラセタムのトラフ値を測定した2例	小林洋平, 河津敏明, 福間博, 中尾彰太, 深津祥央	第28回日本臨床救急医学会総会・学術集会	口演	2025.6.21
2	糖尿病教育入院患者へのシックデイルールの説明に対する患者アンケート調査	伊藤健二, 上田祥子, 越山晶弘, 小林洋平, 間屋壮美, 山道麻葉, 深津祥央, 大槻朋子, 他	第13回日本くすりと糖尿病学会学術集会	ポスター	2025.11.2
3	集中治療領域の患者群を対象としたバンコマイシン初期投与設計時の初期AUCを過小評価する要因の探索	小林洋平, 釜野健太郎, 福間博, 河津敏明, 深津祥央	第35回日本医療薬学年会	ポスター	2025.11.23
4	ストレス潰瘍予防に関するProtocol Based Pharmacotherapy Mangementの取り組み	小林洋平, 河津敏明, 福間博, 深津祥央	第53回日本集中治療医学会学術集会	ポスター	2026.3.5

(3) 研究会・講演会

整理番号	演 題	発表者	研究会名	年月日
1	海外渡航時のワクチン接種～国際渡航ワクチン外来への関わり～	深津祥央	泉州 Pharmacy Director Seminar	2025.9.16
2	最近の外来処方動向と病診薬連携	深津祥央	りんくう地区病診連携セミナー	2026.1.23

(4) 学術講演・講義

整理番号	演 題	発表者	学術講演会名	年月日
1	健康のススメ ②薬歴管理のススメ	深津祥央	さのテレ！令和7年4月後半放送分	2025.4.17
2	健康のススメ ③抗がん薬治療	中川直樹	さのテレ！令和7年5月後半放送分	2025.5.17
3	院外処方箋における問い合わせ簡素化プロトコルの運用	深津祥央	泉佐野薬剤師会研修会	2025.6.12
4	りんくう総合医療センター 主な化学療法レジメン(2025年)	中川直樹	第273回泉佐野薬剤師会研修会	2025.10.9
5	院外処方箋における問い合わせ簡素化プロトコルについて	中川貴弘	第274回泉佐野薬剤師会研修会	2025.11.13

(5) 院内研究活動

整理番号	演 題	発表者	研究活動名称	年月日
1	褥瘡エキスパートコース	河津敏明	褥瘡エキスパートコース	2025.8.19
2	糖尿病の薬物療法	伊藤健二	糖尿病ケアエキスパートコース	2025.9.29
3	認知症エキスパートコース	河津敏明	認知症エキスパートコース	2025.10.24
4	KCL注の取り扱いについて	中川直樹	2025年度第1回医療安全研修会	2025.11.27
5	部署別安全対策報告～薬剤部門～	中川直樹, 小林洋平	2025年度医療安全研修Ⅱ 医療安全推進部会部署別活動報告	2026.2.18
6	眠れていますか？～より良い睡眠のために～	高橋和代	生活習慣病予防教室	2026.3.12

研究業績：診療支援局 <検査部門>病理検査

(1) 国内学会報告

整理番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	学生の理想と臨床現場の現実から考える検査技師のキャリア	宮内雅哉	第8回大臨技医学検査学会	口演	2026.2.15

(2) 研究会・講演会

整理番号	演 題	発表者	研究会名	年月日
1	泌尿器の細胞診	宮内雅哉	大阪臨床検査技師会	2025.6.20
2	染色、不良標本の解説	宮内雅哉	大阪臨床検査技師会	2025.7.6
3	体腔液の細胞診	宮内雅哉	大阪臨床検査技師会	2025.7.18
4	問題解説	宮内雅哉	大阪臨床検査技師会	2025.10.12

(3) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	細胞診断学実習	宮内雅哉	関西医療大学	2025.7.5
2	細胞診断学実習	宮内雅哉	関西医療大学	2025.7.19
3	細胞診断学実習	宮内雅哉	関西医療大学	2025.8.23
4	ひらめきときめきサイエンス	宮内雅哉	関西医療大学	2025.8.25
5	細胞診断学実習	宮内雅哉	関西医療大学	2025.8.26
6	細胞診断学実習	宮内雅哉	関西医療大学	2025.9.1
7	細胞診断学実習	宮内雅哉	関西医療大学	2025.9.2

(4) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	乳腺カンファレンス	中井信子, 宮内雅哉	乳腺カンファレンス	毎週火曜日

研究業績：診療支援局 放射線部門

(1) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	最近の論文投稿の紹介「外傷全身CTに関する2つの報告」	西池成章	日本臨床救急医学会 JSEM newsletter	19号:6, 2025
2	編集後記	西池成章	日本臨床救急医学会 JSEM newsletter	20号:8, 2025

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Hybrid-ERにおける患者位置が頭部CT画像の均一性に及ぼす影響	藤村一郎, 梅木拓哉, 近藤幹大, 相良健司, 西池成章	第28回日本臨床救急医学会総会・学術集会	口演	2025.6.21
2	外傷全身単純CTにおける撮影方法の検証	梅木拓哉, 藤村一郎, 近藤幹大, 相良健司, 西池成章	第28回日本臨床救急医学会総会・学術集会	口演	2025.6.21

(3) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	AIR Recon DLの使用経験	常玄大輔	第55回南近畿SignaUM	2025.9.25
2	医療情報は武器になったのか	小西康彦	広島医療情報システム研究会	2025.12.6
3	心臓MRIの実践	常玄大輔	第56回南近畿SignaUM	2026.2.19
4	当院における核医学検査のDPCの運用	梅木拓哉	SORAの会	2026.2.25

(4) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	救命救急医学 救急撮影概論	近藤幹大	大阪物療大学講義	2025.4.11
2	救命救命対応検査学 救急医学と救急医療システム	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2025.4.15
3	救命救急医学 CT撮影概論	藤村一郎	大阪物療大学講義	2025.4.18
4	一般臨床医学(画像領域):放射線検査の概要	中平修司	大阪府立大阪南視覚支援学校 理学療法科講義	2025.4.18
5	救命救命対応検査学 画像診断の適応と順序	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2025.4.22
6	救命救急医学 CT検査 頭頸部領域	藤村一郎	大阪物療大学講義	2025.4.25
7	救命救急医学 CT検査 胸部領域	藤村一郎	大阪物療大学講義	2025.5.2
8	救命救急医学 CT検査 腹部領域	藤村一郎	大阪物療大学講義	2025.5.9
9	救命救命対応検査学 各種画像診断の特性	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2025.5.13
10	救命救急医学 一般撮影 救急医療概論	西池成章	大阪物療大学講義	2025.5.16
11	救命救急医学 一般撮影 胸部領域	西池成章	大阪物療大学講義	2025.5.23
12	救命救命対応検査学 外傷各論(骨盤・頭部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2025.5.24
13	救命救命対応検査学 内因性疾患(頭部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2025.5.27
14	救命救急医学 一般撮影 腹部・骨盤領域	西池成章	大阪物療大学講義	2025.5.30
15	救命救命対応検査学 内因性疾患(胸部・腹部)	相良健司	大阪行岡医療専門学校長柄校 講義	2025.5.31
16	救命救急医学 一般撮影 頭部・頸部領域	西池成章	大阪物療大学講義	2025.6.6
17	一般臨床医学(画像領域):疾患(脳卒中)/解剖	中平修司	大阪府立大阪南視覚支援学校 理学療法科講義	2025.6.6
18	救命救急医学 一般撮影 四肢領域	西池成章	大阪物療大学講義	2025.6.13
19	救命救急医学 災害医療	近藤幹大	大阪物療大学講義	2025.6.20
20	救命救急医学 救命救急医療における血管撮影検査の目的・意義について	相良健司	大阪物療大学 講義	2025.6.27
21	診療放射線技師法改正に伴う告示研修(ファシリテータ)	中平修司	厚生労働省告示第273号研修(告示研修)	2025.6.28
22	救命救急医学 血管撮影装置, 周辺機器やデバイスについて血管の解剖について	相良健司	大阪物療大学 講義	2025.7.4
23	救命救急医学 血管性病変について IVRについて	相良健司	大阪物療大学 講義	2025.7.11

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
24	一般臨床医学(画像領域):疾患(呼吸器・循環器・認知症)/解剖	中平修司	大阪府立大阪南視覚支援学校 理学療法科講義	2025.9.12
25	診療放射線技師法改正に伴う告示研修(ファシリテータ)	中平修司	厚生労働省告示第273号研修(告示研修)	2025.9.28
26	一般臨床医学(画像領域):疾患(骨:脊椎、骨盤)/解剖	中平修司	大阪府立大阪南視覚支援学校 理学療法科講義	2025.10.24
27	大阪物療学内実習 CT検査	藤村一郎,伊東大佑	大阪物療大学	2025.11.22
28	大阪物療学内実習 CT検査	鎌田洸哉,伊東大佑	大阪物療大学	2025.11.29
29	大阪物療学内実習 CT検査	藤村一郎,伊東大佑	大阪物療大学	2025.12.6
30	大阪物療学内実習 CT検査	鎌田洸哉,藤村一郎	大阪物療大学	2025.12.13
31	診療放射線技師法改正に伴う告示研修(ファシリテータ)	中平修司	厚生労働省告示第273号研修(告示研修)	2025.12.14
32	大阪物療学内実習 CT検査	藤村一郎,伊東大佑	大阪物療大学	2025.12.20
33	一般臨床医学(画像領域):疾患(骨:上肢関節)/解剖	中平修司	大阪府立大阪南視覚支援学校 理学療法科講義	2026.1.9
34	診療放射線技師法改正に伴う告示研修(ファシリテータ)	中平修司	厚生労働省告示第273号研修(告示研修)	2026.2.7
35	一般臨床医学(画像領域):疾患(骨:下肢関節)/解剖	中平修司	大阪府立大阪南視覚支援学校 理学療法科講義	2026.2.20

(8) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	特別講演「膝臓外科医が見る術前CT画像」座長	中平修司	第57回CT画像研究会	2025.10.4
2	演題発表 セッション1 座長	中平修司	第35回大阪府診療放射線技師会学術大会	2025.11.16

研究業績：診療支援局 <臨床工学・技術部門>臨床工学

(1) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	大規模言語モデルを用いた心拍ヒストグラムからのHRSc抽出の精度検証	中谷暁洋	第35回日本臨床工学会	2025.5.17
2	CRT Responder率向上のために	中谷暁洋	Medtronic Web Seminar	2025.5.23
3	ILRの管理について	中谷暁洋	Abbott・Device Follow-up Seminar	2025.6.26
4	ヒューマンエラーによる洗浄液混合ガス発生に対する予防的新たな組組みの検討	金口優生	第70回日本透析医学会学術集会	2025.6.27
5	血液浄化業務での多職種連携 臨床工学技士の立場から	金口優生	第70回日本透析医学会学術集会	2025.6.27
6	MP Best Abstract Award 選考会・審査員	中谷暁洋	第5回日本不整脈心電学会近畿支部地方会	2025.9.27
7	Merlin2プログラムの臨床性能評価・従来型Merlinとの比較検討	旭華那	第5回日本不整脈心電学会近畿支部地方会	2025.9.27
8	臨床工学技士のためのGemini・Google AI Studio実践活用術	中谷暁洋	京都臨床工学技士会・第6回生涯学習セミナー	2025.10.23
9	心電図検定対策セミナー	中谷暁洋	大阪府臨床工学技士会・第8回学術教育セミナー	2025.10.26
10	角辻アプリ・Claude code	中谷暁洋	eCasebook LIVE	2025.10.30
11	不整脈関連業務への生成AIの活用を考える	中谷暁洋	第71回日本不整脈心電学会学術大会	2025.11.15
12	臨床工学技士のためのVibe coding実践活用術	中谷暁洋	京都臨床工学技士会・第7回生涯学習セミナー	2025.11.27
13	カテーテルアブレーションについて	森田庸介	さのテレ令和7年12月後半分	2025.12.1
14	CRT植込みに関するセミナー(シミュレータ操作補助)	中谷暁洋	CRT Academy Essential	2025.12.20
15	ロボット手術について	町田麻実	さのテレ令和8年1月分	2026.1.8
16	臨床工学技士の専門性を拡張する生成AIの活用法	中谷暁洋	第31回近畿臨床工学会	2026.1.17
17	同心協力で最高の成績を 体外循環,MCS,術後管理を司る	甲斐貴久	第38回心臓血管外科ウィンターセミナー学術集会	2026.1.30
18	臨床工学技士のための生成AI活用	中谷暁洋	大阪府臨床工学技士会・生涯教育セミナー	2026.2.6
19	医療従事者のための生成AI超入門	中谷暁洋	京都私立病院協会・臨床工学部会セミナー	2026.2.14
20	SSS症例における房室伝導障害進行による心室ペーシング移行の定量的評価	中谷暁洋	第18回植込みデバイス関連冬季大会	2026.2.20
21	生成AIの業務活用における基礎知識～透析医療と災害対策におけるAI活用～	中谷暁洋	泉州透析施設連絡会・講演会	2026.3.12
22	CEによるアプリケーション開発入門	中谷暁洋	愛知県臨工会医療DX部会 第4回医療DXセミナー	2026.3.26

(2) 院内研究活動

整理番号	演 題	発表者	研究活動名称	年月日
1	検定試験の意義と心得、問題の解法、心拍数解析、QRS軸解析	中谷暁洋	心電図検定対策勉強会(2025年度・第1回)	2025.6.11
2	点検、モード、アラーム対応	中平大志	8M呼吸器勉強会	2025.6.18
3	QRS軸解析	中谷暁洋	心電図検定対策勉強会(2025年度・第2回)	2025.6.26
4	胸部誘導の移行帯	中谷暁洋	心電図検定対策勉強会(2025年度・第3回)	2025.7.9
5	完全房室ブロック、心房粗動	中谷暁洋	心電図検定対策勉強会(2025年度・第4回)	2025.7.24
6	アラーム対応、呼吸器モード、使用点検等	中平大志	EICU1年目呼吸器勉強会	2025.7.30
7	心筋梗塞部位の同定、脚ブロック	中谷暁洋	心電図検定対策勉強会(2025年度・第5回)	2025.8.6
8	模擬試験解説	中谷暁洋	心電図検定対策勉強会(2025年度・第6回)	2025.8.19
9	呼吸器の使用手法、モードとアラーム	西祐樹	人工呼吸器勉強会	2025.8.25
10	模擬試験解説	中谷暁洋	心電図検定対策勉強会(2025年度・第7回)	2025.9.3
11	IMPELLA勉強会ICU説明会	水山智文	IMPELLA勉強会	2025.9.12
12	呼吸器の使用手法、モードとアラーム	西祐樹	人工呼吸器勉強会	2025.9.16
13	模擬試験解説	中谷暁洋	心電図検定対策勉強会(2025年度・第8回)	2025.9.18
14	IMPELLA勉強会ICU説明会	水山智文	IMPELLA勉強会	2025.9.19
15	心房粗動	中谷暁洋	心電図検定対策勉強会(2025年度・第9回)	2025.10.1
16	模擬試験解説	中谷暁洋	心電図検定対策勉強会(2025年度・第10回)	2025.10.23
17	心室頻拍	中谷暁洋	心電図検定対策勉強会(2025年度・第11回)	2025.11.6
18	WPW syn、AVRT、ACSと心筋症と心膜炎の鑑別	中谷暁洋	心電図検定対策勉強会(2025年度・第12回)	2025.11.18
19	人工呼吸器	中平大志	医療機器安全研修	2025.12.1
20	補助循環関連	西山侑花	医療機器安全研修	2025.12.1
21	血液浄化関連	三角定弘	医療機器安全研修	2025.12.1
22	除細動器(体外ペーシング)	波多野瑞綺	医療機器安全研修	2025.12.1
23	AED	町田麻実	医療機器安全研修	2025.12.1
24	2束/3束ブロック、右冠動脈の閉塞部位同定	中谷暁洋	心電図検定対策勉強会(2025年度・第13回)	2025.12.3
25	人工呼吸器の作用、点検、モード、アラーム等について	山本竜平	感染症センター特任養成コース研修	2025.12.10
26	ペースメーカー心電図、房室ブロック	中谷暁洋	心電図検定対策勉強会(2025年度・第14回)	2025.12.12
27	セントラルモニターの安全な運用と私たちの責任	岩本匡史	2025年度医療安全研修 I	2025.12.14
28	人工呼吸器の作用、点検、モード、アラーム等について	山本竜平	ICU1年目Ns人工呼吸器勉強会	2025
29	ECMOの基礎と管理について	甲斐貴久	ECMO勉強会	2026.2.20
30	新規導入のHamiltonC6の説明	中平大志	Hamilton勉強会	2026.2.25
31	ECMOの基礎と管理について	甲斐貴久	ECMO勉強会	2026.2.27
32	新規導入のHamiltonC6の説明	中平大志	HamiltonC6勉強会	2026.3.11
33	医療安全推進部部署別活動報告『転倒予防』	岩本匡史	2025年度医療安全研修 II	2026.3.16

(3) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年.日
1	遠隔モニタリングにおけるタスクシフト～心臓植込み患者の安全かつ有用なタスクシフトの実現に向けて～	中谷暁洋	第35回日本臨床工学会	2025.5.17
2	ランチョンセミナー「Micraから始まる持続可能なデバイス患者フォローアップ」	中谷暁洋	第71回日本不整脈心電学会学術大会	2025.11.14
3	ランチョンセミナー「持続可能なデバイス患者フォローアップのために今できる取り組み」	中谷暁洋	第18回植込みデバイス関連冬季大会	2026.2.20
4	スマートなデバイス外来の取り組み	中谷暁洋	第18回植込みデバイス関連冬季大会	2026.2.21
5	バーチャルプログラマ/リアルプログラマを用いてHVデバイスの基本的なフォローアップ方法	中谷暁洋	日本ライフラインWebセミナー	2026.3.11

研究業績：診療支援局 リハビリテーション部門

(1) 和文原著、総説、著書

整理番号	題 名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	リハビリテーションの立場から気づく「未病」	宮本誠一郎	未病学会誌	31(2):47-51,2025

(2) 国内学会報告

整理番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	当院におけるCAR-T細胞療法導入に伴うICANSの早期発見に向けた取り組み～りんくう版ICEスコアの作成～	栗山泰典	第10回がんサポーターティブケア学会学術集会	口演	2025.5.18
2	膝関節の理学療法評価が急性骨髄性白血病再燃の早期発見と終末期支援につながった一症例	栗山泰典	第8回がん・リンパ浮腫理学療法学会学術大会	ポスター	2025.11.2
3	ワーキングメモリー負荷に伴う自律神経活動の変化	阪口満陽	第59回日本作業療法学会	ポスター	2025.11.7
4	帝王切開術後における理学療法士による早期離床と術後イレウス発生抑制の関連	藤原志帆	第11回日本ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法学術大会	口述	2025.12.13
5	化学療法誘発性末梢神経障害に対するしびれ同調TENSの治療効果～同種造血幹細胞移植後の一症例～	栗山泰典	第65回近畿理学療法学術大会	口演	2026.1.25
6	ICANSの早期発見に向けたりんくう版ICEスコアの運用と多職種連携体制の構築	栗山泰典	第48回日本造血・免疫細胞療法学会総会	口演	2026.3.1

(3) 研究会・講演会

整理番号	演 題	発表者	研究会名	年月日
1	当院における人工関節術方法とリハビリの着眼点	辻井健太郎	なかつか整形外科クリニック	2025.7.26
2	当院における人工関節術後リハビリについて	貴志悠矢	なかつか整形外科クリニック	2025.7.26
3	腰痛に関する総論	栗山泰典	泉佐野田尻理学療法士会	2025.8.8
4	椎間関節性腰痛の病態とアプローチ	佐々木孝輝	泉佐野田尻理学療法士会	2025.8.8
5	目からウロコの介護技術講習会	小西勇亮	大阪府理学療法士会	2025.9.14
6	がん等の生活習慣病になるリスクを減らそう！～日常で行える簡単エクササイズ～	栗山泰典	大阪府理学療法士会 市民公開講座	2025.10.26
7	脳卒中急性期から亜急性期の個別性に着目したリハビリ介入	菅井大征	泉佐野田尻理学療法士会	2025.11.13
8	生活習慣予防教室	宮本誠一郎	運動で全身の血流をアップしよう	2025.11.13
9	コグニ体操	小西茉衣,児玉光基	りんくう健康フェスタ	2025.11.15
10	フレイル嚥下	松浦里穂	りんくう健康フェスタ	2025.11.15
11	TKAの評価のポイントと実技	栗山泰典	大阪リハビリテーション病院	2026.2.20
12	末梢神経障害の理学療法	栗山泰典	大阪府理学療法士会 生涯学習センター	オンデマンド

(4) 学術講演・講義

整理番号	演 題	発表者	学術講演会名	年月日
1	理学療法技術論	貴志悠矢	大阪公立大学理学療法学専攻	2025.5.15
2	高齢者のコミュニケーションの特徴とコミュニケーション手法	高田晃宏	岸和田市 介護事業合同研修会	2025.8.22
3	嚥下障害 I	高田晃宏	大阪医療技術学園専門学校	2025.10.10 2026.1.30
4	有資格者(社会人)として学び続けることの意味について	高田晃宏	大阪医療技術学園専門学校新入職者導入プログラム	2026.2.25

(5) 院内研究活動

整理番号	演 題	発表者	研究活動名称	年月日
1	新人看護師向け移乗講習	奥村和,田中涼	新入職員研修	2025.4.7
2	新人看護師向け移乗講習	有倉和宏	新入職員研修	2025.4.7
3	新人看護師向け摂食嚥下	宮本早百合,赤岩友香	新入職員研修	2025.4.7
4	ICUでのリハビリテーションについて	峯諒介	ICU	2025.4.28
5	整形外科術後管理について	辻井健太郎	7海病棟	2025.6.27
6	心臓リハビリテーションのススメ	宮本誠一郎	さのテレ！	2025.8.1
7	摂食機能療法	永岡真奈,松浦里穂	6海病棟	2025.8.14
8	心臓リハビリテーションについて	藤原良太	7山病棟	2025.8.20
9	作業療法	西田彰良	さのテレ！	2025.9.1
10	脳外エキスパート講習	菅井大征	脳外エキスパート講習	2025.9.25
11	脳外エキスパート講習	阪口満陽	脳外エキスパート講習	2025.10.9
12	認知症ケアにおけるリハビリテーション	片山健太	認知症エキスパート講	2025.10.10
13	糖尿病の運動療法	河野真也	院内エキスパート研修	2025.10.20
14	摂食嚥下の不思議	高田晃宏	さのテレ！	2025.11.1
15	摂食嚥下評価、VF検査について	鈴木恵	NST専門療法士研修	2025.11.13-14
16	ポジショニング:腹臥位について	住吉山健太	救命ICU	2025.11.19
17	末梢神経障害の病態と対応について	辻井健太郎	救命ICU	2025.12.8

(6) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	一般演題④	宮本誠一郎	第37回大阪府理学療法学会大会 座長	2025.7.6
2	私が情熱をそそぐがん・リンパ浮腫理学療法	栗山泰典	日本がん・リンパ浮腫理学療法学会 若手検討部会 研究推進セミナー	2026.1.24

研究業績：共同運営部門 国際センター

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Heritability of bone mineral density among Japanese women: A twin study	Soichiro Saeki, Kaori Minamitani, et al	Maturitas	196:108251, 2025 May

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	大阪大学医療通訳養成コースについて	南谷かおり	日本医療通訳学会誌	3(1):2025

(3) 国際学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	The Past and Future of Healthcare/Medical Interpreters in Japan (基調講演)	Kaori Minamitani	Second International Conference on Legal and Healthcare Interpreting	Oral	2025.11.28

(4) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	大阪におけるインバウンド対応	南谷かおり	第29回日本渡航医学会学術集会	口演	2025.7.19
2	シンポジウム 6【インクルーシブ外国人医療委員会企画】「海外医療搬送時の流れ、注意点、課題」	前田佐和子	第29回日本渡航医学会学術集会	口演	2025.7.20

(5) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	医療の国際展開が導く新たな産業ビジョン	南谷かおり	Nakanoshima Qross未来フォーラム	2025.11.21

(6) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	外国人患者の診療	南谷かおり	大阪大学中央クオリティマネジメント	2025.4.15
2	医療通訳者の役割、質の高い医療通訳とは	南谷かおり	順天堂大学大学院 医療通訳概論	2025.4.15
3	多文化共生社会における医療の役割	南谷かおり	島根県立大学出雲キャンパス	2025.6.4
4	放射線科領域の基礎知識	南谷かおり	大阪大学医療通訳養成コース	2025.6.14
5	～万博に備える医療体制～災害・多文化対応の最前線	南谷かおり	日本救急医学会 SMAQ近畿ブロックオンライン企画	2025.6.15
6	Challenges in caring for foreign patients in Japan (英語)	南谷かおり	大阪大学社会医学講座OUSSEP 短期滞在留学生向け講義	2025.6.30
7	医療機関の国際化	南谷かおり	大阪大学全学共通教育「健康・医療の基礎」	2025.7.23
8	医療機関×自治体がつなぐ～外国人医療の地域連携～	南谷かおり	大阪府 健康医療部保健医療室企画セミナー (mediPhone実施)	2025.8.27
9	放射線科領域の基礎知識	南谷かおり	MIC神奈川 医療通訳者向けセミナー	2025.9.7
10	医療現場における多様性と国際性への対応	南谷かおり	阪大病院フォーラム	2025.9.29
11	りんくう総合医療センター国際センターの役割	南谷かおり	泉南医師会看護学校	2025.10.22
12	多言語・多文化の医療現場で働くということ	南谷かおり	京都外国語大学 コミュニティー通訳特論	2025.10.27
13	Inbound Medical Care and Service in Japan (英語)	南谷かおり	大阪大学大学院修士課程講義「グローバルヘルス学総論」	2025.11.15
14	院内における外国人対応への取り組み	南谷かおり	厚生労働省「外国人患者受入れ医療 コーディネーター養成研修」	2026.2.17
15	訪日外国人患者受入れの基本的対応及び事例紹介	南谷かおり	厚生労働省「外国人患者受入れ医療 コーディネーター養成研修」	2026.2.17

(7) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	深セン、ハノイ、香港 - グローバル経営者が語る異文化適応の知恵	南谷かおり	第29回日本渡航医学会学術集会	2025.7.20
2	シンポジウム 6【インクルーシブ外国人医療委員会企画】	南谷かおり	第29回日本渡航医学会学術集会	2025.7.20
3	一般演題口演3	南谷かおり	ヘルスコミュニケーション学会	2025.10.4
4	ランチョンセミナー2 「りんくうタウンにおける国際医療交流の拠点づくりについて」	南谷かおり	第10回国際臨床医学会学術集会	2025.12.6

研究業績：共同運営部門 臨床検査センター ・ 輸血・細胞治療センター

(1) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	シンポジウム23 いまさら聞けない脂質検査法の話「脂質検査のしくみと活かし方」	花田浩之	第57回日本動脈硬化学会	口演	2025.7.5-6
2	当院感染症センターに新規導入したエポック血液ガス分析装置の検討と運用	夏原稜典, 藤田千加, 竹内望, 宮下亜子, 狩野瑞紀, 藤本ひかる, 福岡京子, 花田浩之	日本医療検査科学会第57回大会	口演	2025.10.4
3	パニック値運用の見直しと評価について	福岡京子, 藤本ひかる, 夏原稜典, 花田浩之	日本医療検査科学会第57回大会	口演	2025.10.4
4	フーリエ変換赤外分光法 (FT-IR) を用いたバンコマイシン耐性 <i>Enterococcus faecium</i> のクラスター解析手法の確立	狩野真樹, 馬淵亮史, 花田浩之, 高野徹, 倭正也, 柳原正志, 岡本成史, 大瀧博文	第37回日本臨床微生物学会 (幕張メッセ)	口演	2026.2.13 -15
5	UF-5000による低細菌尿の培養陽性とグラム染色性予測性能の評価	狩野瑞紀, 狩野真樹, 花田浩之, 須合恵美, 倭正也, 高野徹	第37回日本臨床微生物学会 (幕張メッセ)	ポスター	2026.2.13 -15
6	当院で形態的診断に苦慮したCLL/SLLの1症例	井上早紀, 夏原稜典, 宮下亜子	第8回大臨技医学検査学会	口演	2026.2.15
7	血糖自己測定用穿刺器具の検討	藤本ひかる, 大槻朋子, 西村直美, 花田浩之	第8回大臨技医学検査学会	口演	2026.2.15
8	早期発見し治療介入ができたWellens症候群の一例	竹村京子, 長井輝幸, 岡本優奈, 井伊稚佳子, 山崎功次	第8回大臨技医学検査学会	口演	2026.2.15

(2) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	こんな症例Ⅱ～みんなで考えよう～	福岡京子	令和7年度認定救急検査技師制度 行列のできるスキルアップセミナーpart14	2025.5.9
2	血球形態標準化 鏡検	米本隆浩	大阪臨床検査技師会 血液形態セミナー・ジュニアコース	2025.6.8
3	臨床での細菌検査の活かし方	福岡京子	令和7年度認定救急検査技師制度 第3回指定講習会 Web開催	2025.10.10
4	ハンズオンセミナー 講師 (心臓)	山崎功次	ECHO AWAJI CV IMAGING 2025	2025.11.29-30

(3) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	臨床病態Ⅰ 内分泌①	花田浩之	関西医療大学	2025.4.10
2	臨床病態Ⅰ 内分泌②	花田浩之	関西医療大学	2025.4.17
3	臨床病態Ⅰ 代謝①	花田浩之	関西医療大学	2025.4.24
4	臨床病態Ⅰ 代謝②	花田浩之	関西医療大学	2025.5.1
5	健康のススメ「34 知らなきゃ損！検体検査の意義とその役割」	花田浩之	さのテレ	2025.6.16
6	各種検査値の評価方法①	大北梨央	2025年度 NST専門療法士研修 後期	2025.6.20
7	NSTグループワーク	藤本ひかる	2025年度 NST専門療法士研修 後期	2025.6.20
8	各種検査値の評価方法②	鎌谷真紗子	2025年度 NST専門療法士研修 後期	2025.6.26
9	見逃していませんか？心房細動	山崎功次	さのテレ	2025.6.30
10	体からのメッセージを読み解こう～健診の血液検査を中心に～	藤本ひかる	生活習慣病教室	2025.9.11
11	医療安全管理学	花田浩之	行岡医療技術専門学校長柄校	2025.9.25
12	医療安全管理学	花田浩之	行岡医療技術専門学校長柄校	2025.10.9
13	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.10.10
14	医療安全管理学	花田浩之	行岡医療技術専門学校長柄校	2025.10.16
15	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.10.20
16	医療安全管理学	花田浩之	行岡医療技術専門学校長柄校	2025.10.23
17	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.10.24
18	心不全の検査について	山崎功次	第20回 府民健康フォーラム	2025.10.26
19	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.10.27
20	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.10.31
21	各種検査値の評価方法①	田川次郎	2025年度 NST専門療法士研修 後期	2025.11.5
22	NSTグループワーク	藤本ひかる	2025年度 NST専門療法士研修 後期	2025.11.5
23	各種検査値の評価方法②	鎌谷真紗子	2025年度 NST専門療法士研修 後期	2025.11.5
24	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.11.7
25	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.11.10
26	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.11.12
27	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.11.17

整理番号	演 題	発表者	学術講演会名	年月日
28	臨床検査	花田浩之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.11.21
29	健康管理学	花田浩之	行岡医療技術専門学校長柄校	2026.3.13

(4) 院内研究活動

整理番号	演 題	発表者	研究活動名称	年月日
1	症例:動脈硬化性疾患	花田浩之	検査部内勉強会	2025.7.3
2	心電図判読	井伊稚佳子	生理検査部署内勉強会	2025.7.11
3	症例:救急外来患者の低K血漿の精査	高野徹	検査部内勉強会	2025.8.8
4	症例:救急外来患者の貧血の鑑別	高野徹	検査部内勉強会	2025.9.4
5	症例:救急外来患者の血液ガスの読み方	高野徹	検査部内勉強会	2025.10.2
6	ABR SOP確認と作業確認	森本章子,山崎功次	生理検査部署内勉強会	2025.10.10
7	症例:発熱の原因探索	井上早紀	検査部内勉強会	2025.11.6
8	移乗訓練	貴志悠矢(リハビリ部門)	生理検査部署内勉強会	2025.11.14
9	当院で経験した脳死臓器摘出 脳死判定基準の再確認	山崎功次	検査部内勉強会	2025.12.4
10	症例報告:心膜炎・R波増高不良・PVI後PV狭窄	山崎功次,井伊稚佳子	生理検査部署内勉強会	2025.12.19
11	症例:スクリーニングで感染性心内膜炎と診断された1例	井伊稚佳子	検査部内勉強会	2026.1.8
12	症例報告:特発性肝動脈乖離(SCAD)	吉田梓	生理検査部署内勉強会	2026.1.16
13	肺炎を契機に発見されたGPIHBP1遺伝子変異のホモ接合体に起因する原発性高カイルミクロン血症の1例	鄭裕美,大槻朋子,川知祐介,小椋紫芳,山西雅之,高野徹,花田浩之,増田大作,山下静也	院内研究発表会	2026.2.3
14	インシデントレポートの書き方とPmSHELL解析	八木邦子	検査部内勉強会	2026.2.5
15	インシデントレポートの書き方とPmSHELL解析	山崎功次	生理検査部署内勉強会	2026.2.20
16	心内膜炎	須合恵美	検査部内勉強会	2026.3.5

(5) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	一般演題 座長	山崎功次	令和7年度日臨技近畿支部医学検査学会	2025.11.23
2	一般演題 座長	山崎功次	日本超音波医学会第52回関西地方会学術集会	2025.12.13
3	一般演題 座長	夏原稜典	第8回大臨技医学検査学会	2026.2.15

研究業績：共同運営部門 栄養管理センター

(1) 和文原著、総説、著書

整理番号	題 名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	経腸栄養ポンプの高速注入時の有用性についての検討	遠藤隆之,古川陽菜	Medical Nutritionist of PEN Leaders	9(2):99-102, 2025

(2) 国内学会報告

整理番号	演 題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	「リハビリ, 栄養, 口腔連携体制」における褥瘡対策の実際」褥瘡対策における栄養ケアの意義	遠藤隆之, 林美幸, 古賀亜由美, 古川陽菜, 服部亮	第27回日本褥瘡学会学術集会	シンポジウム	2025.8.30
2	「知っておきたい褥瘡予防・管理ガイドラインの使いどころ」褥瘡予防・管理ガイドラインの適切な使い方(栄養領域)	遠藤隆之, 宇野妙子, 古賀亜由美, 古川陽菜, 服部亮	第27回日本褥瘡学会学術集会	シンポジウム	2025.8.30
3	看護師・管理栄養士によるMNA [®] -SFを用いた栄養スクリーニングの検者間一致度についての検討	林美幸, 石坂順平, 野村友加里, 廣瀬芽衣, 西村和世, 内原真理, 遠藤隆之, 古川陽菜	第41回日本栄養治療学会学術集会	ポスター	2026.2.13
4	65歳未満の成人におけるMNA [®] -SFの妥当性の検討	石坂順平, 野村友加里, 廣瀬芽衣, 林美幸, 西村和世, 内原真理, 遠藤隆之, 古川陽菜	第41回日本栄養治療学会学術集会	ポスター	2026.2.13
5	地域医療機関・施設における栄養情報提供書に関する調査	廣瀬芽衣, 石坂順平, 野村友加里, 林美幸, 西村和世, 内原真理, 遠藤隆之, 古川陽菜	第41回日本栄養治療学会学術集会	ポスター	2026.2.13

(3) 研究会・講演会

整理番号	演 題	発表者	研究会名	年月日
1	救急医療・集中治療領域における管理栄養士の取り組みについて	遠藤隆之, 古川陽菜	医療安全実践教育研究会	2025.10.19
2	りんくう総合医療センター栄養部門における業務改善の取り組み ―第2報―	遠藤隆之, 古川陽菜	第33回泉州地区NST研究会	2024.11.8

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
3	一期一会 ～メンターとの出会い～	遠藤隆之	日本メディカルダイエティシヤン研究会 2025 inOSAKA	2025.12.20
4	消化器内科・消化器外科病棟でのリハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算算定に向けた取り組み	林美幸	日本メディカルダイエティシヤン研究会 2025 inOSAKA	2025.12.20
5	低栄養に対する栄養介入中に発見された免疫ポイント阻害薬関連副腎皮質機能低下症の一例	遠藤隆之, 古川陽菜	第19回静脈経腸栄養管理指導者協議会 学術集会	2026.3.8

(4) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	「栄養と健康」栄養の基礎	遠藤隆之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.10.2
2	「栄養と健康」エネルギー代謝・食品	遠藤隆之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.10.9
3	「栄養と健康」栄養評価・マネジメント	遠藤隆之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.10.15
4	「栄養と健康」ライフステージごとの栄養管理	遠藤隆之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.10.17
5	「栄養と健康」栄養食事療法①	遠藤隆之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.10.20
6	「栄養と健康」栄養食事療法②	遠藤隆之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.10.20
7	「栄養と健康」栄養食事療法③	遠藤隆之	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2025.10.27

(5) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	経腸栄養と補助食品	野村友加里	NST研修	2025.6.18
2	栄養管理に関わる加算について	遠藤隆之	NST研修	2025.6.19
3	栄養アセスメント	遠藤隆之	NST研修	2025.6.19
4	経腸・静脈栄養	遠藤隆之	NST研修	2025.6.19
5	グループワーク	廣瀬芽衣	NST研修	2025.6.27
6	糖尿病の食事療法	廣瀬芽衣	院内エキスパートコース「糖尿病ケアコース」	2025.9.1
7	褥瘡患者の栄養管理について	遠藤隆之	エキスパートナースコース「褥瘡ケアコース」	2025.9.9
8	栄養管理に関わる加算について	遠藤隆之	NST研修	2025.11.6
9	経腸栄養と補助食品	廣瀬芽衣	NST研修	2025.11.6
10	栄養アセスメント	遠藤隆之	NST研修	2025.11.6
11	経腸・静脈栄養	遠藤隆之	NST研修	2025.11.6
12	グループワーク	廣瀬芽衣	NST研修	2025.11.13

(6) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	一般演題47 救急・ICU	遠藤隆之	第29回日本病態栄養学会年次学術集会	2026.2.1
2	経腸栄養ランキング	遠藤隆之	第16回南大阪・紀北NST研究会	2026.3.25

研究業績：共同運営部門 相談支援室・がん相談支援センター

(1) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	がん患者等への支援	下村恭子	第18回りんくう緩和ケア研修会	2025.5.25

研究業績：共同運営部門 先進医療開発センター

センター長 増田大作 の研究業績は循環器内科にもあります。

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	Lower body mass index potentiates the association between late-night dinner and the prevalence of proteinuria.	Muratsu J, Masuda D, et al.	Front Endocrinol (Lausanne).	16:1683354, 2025
2	Lepodisiran - A Long-Duration Small Interfering RNA Targeting Lipoprotein(a).	Nissen SE, Ni W, Shen X, et al.; <u>ALPACA Trial Investigators</u>	N Engl J Med.	392(17): 1673-1683, 2025
3	Temporal Effects of Plozasiran on Lipids and Lipoproteins in Persistent Chylomicronemia.	Watts GF, Hegele RA, et al.; <u>PALISADE Study Group</u>	Circulation.	151(10):733-736, 2025
4	Plozasiran for Managing Persistent Chylomicronemia and Pancreatitis Risk.	Watts GF, Rosenson RS, et al.; <u>PALISADE Study Group</u>	N Engl J Med.	392(2):127-137, 2025
5	A Placebo-Controlled Trial of the Oral PCSK9 Inhibitor Enlicitide.	Navar AM, Mikhailova E, et al.; <u>CORALreef Lipids Investigators</u>	N Engl J Med.	394(6):529-539, 2026;

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
6	Are β -Blockers Necessary for Patients with Heart Failure with Preserved Ejection Fraction? : PurSui-HFpEF Registry.	Nishino M, Egami Y, et al.; <u>Osaka CardioVascular Conference (OCVC)-Heart Failure Investigators</u>	Eur J Heart Fail.	online ahead of print,2026

(2) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	当院における臨床研究・治験の進め方について	増田大作	令和7年度4月入職者向けオリエンテーション	2025.4.2

研究業績：看護局

(1) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	心不全療養指導のヒントが見つかる	壽慶奈津子	ハートナーシング	38(2025年)12月号 特別企画
2	検査値の基準値・異常値にどう向き合うか	佐野加緒里	できるナースと言われるために3年目までに知っておきたい100のこと 学研メディカル秀潤社	
3	検体の取り扱いをここまで押さえる	佐野加緒里	できるナースと言われるために3年目までに知っておきたい100のこと 学研メディカル秀潤社	
4	周術期管理で大事なこと・押さえておくこと(術前・術後管理)	佐野加緒里	できるナースと言われるために3年目までに知っておきたい100のこと 学研メディカル秀潤社	

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	突然の脳卒中発症で意識障害を生じた外国人患者の代理意思決定支援	小城千絵	第18回日本看護倫理学会年次大会	口演	2025.5.17
2	働き方改革時代の心臓血管センターコーディネータとしての役割	壽慶奈津子	第29回日本心不全学会学術集会	口演	2025.10.10
3	救急看護師の専門性を考える	二藤真理子	第27回日本救急看護学会学術集会	口演	2025.11.8
4	4回目のCRT-D電池交換にポケット感染した患者の意思決定支援	壽慶奈津子	第18回植込みデバイス関連冬季大会	口演	2026.2.21

(3) 講師・ファシリテーター

整理番号	講義内容	講師 ファシリテーター	研修・セミナー	講演場所	年月日
1	よりよいケア①看護技術(食事介助)	石井陽祐	新規採用者	りんくう総合医療センター 研修棟	2025.4.7
2	患者および家族心理・社会的アセスメント:ストレスコーピング理論、危機理論	二藤真理子	大阪府看護協会、クリティカルケア認定看護師教育課程 講師	ナーシングアート大阪	2025.5.14
3	JICA海外協力隊の活動について・外国人の看護	土井智恵子	国際看護	堺看護専門学校	2025.5.14
4	患者および家族心理・社会的アセスメント:ストレスコーピング理論、危機理論	二藤真理子	大阪府看護協会、クリティカルケア認定看護師教育課程 講師	ナーシングアート大阪	2025.5.14
5	「日本における外国人医療の現状と課題-病院における外国人ケア:看護の視点から」	新垣智子	2025年度大東文化大学スポーツ・健康科学部看護学科国際交流委員会主催講演会	Zoomウェビナー	2025.6.7
6	患者および家族心理・社会的アセスメント:家族理論・理論に基づく心理・社会的アセスメントの実践	二藤真理子	大阪府看護協会、クリティカルケア認定看護師教育課程 講師	ナーシングアート大阪	2025.6.18
7	事例共有と看護上の問題点の共有・情報の共有化のための質疑応答・グループワーク・振り返り、まとめ	相川経貴	外国人患者症例検討会	大阪公立大学 I-siteなんば	2025.6.28
8	BLS	吉田恵子	全員対象BLS	りんくう総合医療センター	2025.8.6 2025.8.15
9	JICAボランティア事業での看護職としての経験談を聞くことで看護師の活躍の幅を広くとらえる	土井智恵子	JICA訪問プログラム	千里金蘭大学	2025.8.7
10	コンピテンシー④リーダーシップ	二藤真理子	ラダー研修Ⅱ総合	りんくう総合医療センター	2025.8.8
11	食物アレルギー講習会(エビペンの実技講習を含む)	樋口紀美子	ELNEC-J研修会	岸和田徳洲会病院	2025.8.9
12	ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム	樋口紀美子	ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム	岸和田徳洲会病院	2025.8.9

整理 番号	講義内容	講師 ファシリテーター	研修・セミナー	講演場所	年月日
13	ELNEC-J 症状マネジメント	樋口紀美子	ELNEC-J研修会	岸和田徳洲会病院	2025.8.9
14	『誰もが自分らしく働ける職場環境のために』	竹口久実	第16回和歌山保健看護学会 学術集会のシンポジウム	和歌山県立医科大学三 葛キャンパス	2025.8.9
15	妊産婦の救命を目指した治療戦略を学習 すること	弥園英治	PC3日本医科大学コース(妊産 婦急変処置コース)	日本医科大学	2025.8.16
16	急変時に必要な木曾チキ氏・技術を習得 し、急変時における新人看護職員(自己) の役割を理解する	生駒雄太郎	令和7年度多施設合同研修 (新人看護職員研修)「急変時 の看護」	ナーシングアート大阪	2025.8.20
17	BLS	西山陽子	全員対象BLS	りんくう総合医療センタ ー	2025.8.20
18	BLS	山田友子	全員対象BLS	りんくう総合医療センタ ー	2025.8.26
19	令和7年度災害支援ナース養成研修	竹下圭介	令和7年度災害支援ナース養 成研修	ナーシングアート大阪	2025.8.27
20	クリティカル場面での意思決定支援/ロー ルプレイをみてGW企画	二藤真理子	意思決定支援WG主催ワーク ショップ	りんくう総合医療センタ ー	2025.8.28
21	成果と関西のゆけに料を変える力	新垣智子	関西グローバルヘルスの集い	大阪商工会議所	2025.9.12
22	「世界と関西の保健医療を変える力〜日 本WHO協会×JICA海外協力隊 ともに6 0周年の集い〜」	古賀亜由美	JICA海外協力隊とのコラボ・シ ンポジウム	大阪商工会議所	2025.9.12
23	「日本における外国人医療の現状と課題- 病院における外国人ケア:看護の視点か ら」	新垣智子	2025年度大東文化大学スポー ツ・健康科学部看護学科国際 交流委員会主催講演会	Zoomウェビナー	2025.9.24
24	当院のCIEDsの運用	壽慶奈津子	ハートロジック	日本ライフライン株式会 社 大阪営業所	2025.9.26
25	心不全患者の症状マネジメント	壽慶奈津子	認定看護師教育課程	川崎医療福祉大学看護 実践・キャリアサポート センター	2025.10.17
26	ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プロ グラム	樋口紀美子	ELNEC-Jコアカリキュラム看護 師教育プログラム	岸和田徳洲会病院	2025.11.5
27	全体研修(講義・グループワーク)	新垣智子	心不全看護分野	Zoomオンライン講義	2025.11.8
28	全体研修:病院施設見学・グループワーク	新垣智子	2025年度医療通訳養成コース	Zoomオンライン	2025.11.8
29	全体研修(講義・グループワーク)	新垣智子	2025年度医療通訳養成コース	Zoomオンライン講義	2025.11.8
30	褥瘡ケアの専門知識についての講義と演 習	高橋敏枝	南大阪皮膚排泄ケア研究会	テクスピア大阪	2025.11.22
31	気づきがつなぐ口腔ケアと嚥下支援〜他 職種連携で支える食支援〜	石井陽祐	医療介護ネットワーク 多職種 研修会	熊取交流センター コッ トンホール	2025.11.25
32	「短編映画上映会、講演会を通じて知る 〜家族の形と最後のかたち〜」における 講演会の対談	杉野幸恵	令和7年度市民公開講座	阪南市民文化センター (サラダホール)	2025.11.29
33	事例共有と看護上の問題点の共有・情報 の共有化のための質疑応答・グループワ ーク・振り返り、まとめ	相川経貴	外国人患者症例検討会	大阪公立大学 I-siteな んば	2025.12.11
34	ストーマケア、創傷管理失禁などの基礎 知識についての演習	古賀亜由美	関西ストーマリハビリテーション 講習会	森ノ宮医療大学	2025.12.13-14
35	ストーマケアの専門知識についての講義 と演習	高橋敏枝	南大阪皮膚排泄ケア研究会	南海浪切ホール	2025.12.20
36	救急救命士の生涯教育穿刺実習	山田友子	大阪市消防局 高度専門教育 訓練センター	大阪市消防局 高度専 門教育訓練センター	2026.1.7
37	がん薬物療法について	樋口紀美子	大阪府がん看護部会	和泉市立総合医療セン ター	2026.1.25
38	がん薬物療法について	樋口紀美子	大阪府がん看護部会	和泉市立総合医療セン ター	2026.1.25
39	患者にとつての「最善の治療」を考えよう	壽慶奈津子	意思決定支援WG主催ワーク ショップ	りんくう総合医療センタ ー	2026.1.28
40	がん教育	杉野幸恵	大阪府立佐野高等学校	大阪府立佐野高等学校	2026.1.29
41	企画運営 痛みのマネジメント、コミュニ ケーション等	二藤真理子	第7回りんくう総合医療センター 主催ELNEC-Jクリティカルケア カリキュラム	りんくう総合医療センタ ー	2026.1.31-2.1
42	企画運営	二藤真理子	第7回りんくう総合医療センター 主催ELNEC-Jクリティカルケア カリキュラム	りんくう総合医療センタ ー	2026.1.31-2.1
43	妊娠期からの外国人支援について(応用 編)	古賀亜由美	養育支援訪問事業スキルアップ研 修会	泉佐野市役所	2026.1.31

整理番号	講義内容	講師 ファシリテーター	研修・セミナー	講演場所	年月日
44	妊娠期からの外国人支援について(応用編)	土井智恵子	養育支援訪問事業スキルアップ研修会	泉佐野市役所	2026.1.31
45	フットケアの専門知識についての講義と演習	高橋敏枝	南大阪皮膚排泄ケア研究会	テクスピア大阪	2026.1.31
46	外国人母子の対応について	土井智恵子	養育支援訪問事業スキルアップ研修会	泉佐野市役所	2026.1.31
47	看護の現場から、今あなたに伝えたいこと	土井智恵子	特別講演	岸和田市医師会看護専門学校	2026.2.19
48	実習指導者に期待すること～看護管理者の視点から～	上野智美	令和7年度和歌山県保健師助産師看護師実習指導者講習会フォローアップ研修	和歌山賢看護研修センター	2026.2.27
49	輸血の取り扱い練習	川上明美 北村彩希子	卒業前技能演習	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2026.3.10
50	中学1年生への包括的性教育の講演	西村静代	中学1年生への包括的性教育の講演	泉佐野市立佐野中学校	2026.3.11
51	院内で広げる感染対策ネットワーク 感染対策の“眼”を増やす看護師教育	大野博美	第37回宮野セミナー	神戸商工会議所	2026.3.20
52	管理当直を行う副師長さん対象 RRS再考	二藤真理子	e-learning 医療安全CCSTコラボ研修		公開中

(4) 看護学校講師

整理番号	講義内容	講師	所属部署	学 校	講義回数
1	生体防御機能障害と看護	大野博美	手術室	泉佐野泉南医師会看護専門学校	1
2	安楽のケア	樋口紀美子	8階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2
3	生体防御機能障害と看護	佐野加緒里	初療/OP	泉佐野泉南医師会看護専門学校	1
4	内分泌代謝・糖尿病看護	西村直美	8階山側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	1
5	五感:フットケア	西村直美	8階山側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	1
6	災害看護・国際看護	土井智恵子	6階山側病棟	京都医療センター附属京都看護助産学校	4
7	災害看護と救急医療	西村直子	初療/OP	泉佐野泉南医師会看護専門学校	3
8	国際・災害看護	土井智恵子	6階山側病棟	大阪府病院協会看護専門学校	2
9	看護管理(国際看護)	土井智恵子	6階山側病棟	大阪労災看護専門学校	1
10	活動休息と看護	村野晃子	7階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2
11	看護の統合と実践Ⅱ	土井智恵子	6階山側病棟	錦秀会看護専門学校	4
12	五感と看護	松藤香織	7階山側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2
13	消化・排泄障害と看護	竹川真未	6階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	1
14	消化・排泄障害と看護	坂本千尋	8階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	1
15	栄養・代謝障害と看護	西直人	8階海側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	1
16	生体防御機能障害と看護	山田江里奈	7階山側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	1
17	手術療法と看護	栗山美甫	患者サポート	泉佐野泉南医師会看護専門学校	1
18	手術療法と看護	山田美優希	手術室	泉佐野泉南医師会看護専門学校	1
19	虚血性心疾患の看護	原田真琴	7階山側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2
20	五感と看護	菊田沙和	5階山側病棟	泉佐野泉南医師会看護専門学校	1
21	がん治療に対する看護	岡部真弓	外来	泉佐野泉南医師会看護専門学校	1
22	循環機能障害と看護	小野良彰	ICU	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2
23	がん看護放射線療法における看護	杉野幸恵	患者サポート	泉佐野泉南医師会看護専門学校	1
24	異文化理解と看護	土井智恵子	6階山側病棟	岸和田市医師会看護専門学校	1
25	ホメオスタシスを整える看護 酸塩基平衡異常のある患者の看護	松嶋寿和	EICU	泉佐野泉南医師会看護専門学校	2

(5) 大学講師

整理番号	講演・講座名	講師	主 催	講義回数
1	助産学概論	土井智恵子	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻	2
2	国際看護論Ⅰ	新垣智子	公立大学法人奈良県立医科大学	2
3	災害・国際看護学	土井智恵子	学校法人 藍野大学 藍野大学短期大学部	2
4	国際看護比較論	新垣智子	大分県立看護科学大学	2
5	国際看護論	新垣智子	公立大学法人大阪	1
6	JICA海外協力隊について	土井智恵子	鹿児島大学	1
7	国際母子保健活動論	土井智恵子	東京医療保健大学	1

(6) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	「外国人医療や福祉をめぐる倫理的問題～誰一人取り残されない医療～」	新垣智子	日本看護倫理学会第18回年次大会「シンポジウム1」	2025.5.17-18

(7) 院内研究発表会

整理番号	テーマ	発表者	部署
1	4回目のCRT-D電池交換にポケット感染した患者の意思決定支援	壽慶奈津子	外来

研究業績：その他の業務 院内感染対策室

室長 倭正也 と 副室長 山本雄大 の研究業績は総合内科・感染症内科にもあります。

(1) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	『感染予防・感染管理』について	山内真澄	介護職向け研修会	2025.7.16
2	使った後、どうしてる？～洗浄・消毒・滅菌～	山内真澄	令和7年度感染管理地域ネットワーク支部交流会	2025.8.20
3	接触感染対策～薬剤耐性菌対策を通して～	山内真澄	令和7年度大阪府泉佐野保健所管内感染症病院連絡会	2025.10.9
4	標準予防策について、個人防護具の着脱方法、おむつ交換の手法確認	山内真澄	高齢者入所施設における感染対策研修会	2025.11.13
5	感染症センター立ち上げについてICNの視点から	山内真澄	徳島大学大学院医歯薬学研究部看護リカレント教育センター認定看護師教育課程(感染管理)実習指導	2025.12.16

(2) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	感染防止対策	山内真澄	新規採用者研修	2025.4.1
2	ラダー I 感染対策	山内真澄	2025 年度新入職研修	2025.4.2
3	・WHO 手指衛生5つのタイミングについて ・J-SIPHEとは(感染対策連携共通プラットフォーム) ～当院はJ-SIPHEに参加しています～	山内真澄, 大村仁昭, 泉原里絵	2025年度第1回院内感染対策研修会・抗菌薬適正使用支援研修会(E-learning)	2025.7.1- 12.14
4	・いまさら聞けないゴミ分別 ・当院の耐性菌対策の現状について～アンチバイオグラム、AWaRe分類を用いた抗菌薬適正使用～	山内真澄, 倭正也	2025年度第2回院内感染対策研修会・抗菌薬適正使用支援研修会(E-learning)	2025.12.15- 2026.3.31

研究業績：その他の業務 危機管理室

危機管理長 成田麻衣子 の研究業績は救命診療科にもあります。

(1) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ, 年
1	病院での対応のポイント	成田麻衣子,他	標準 多数傷病者対応MCLSテキスト補完版 大量殺傷型テロ対応編 増補	66-77

(2) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	軌道に乗り始めた事態対処救護コース～開催報告と現在の課題～	成田麻衣子,他	第28回臨床救急医学会	パネルディスカッション	2025.6.21
2	大規模イベント時に発生しうるCBRNEテロなどの特殊災害に対する地域の取り組み	成田麻衣子,中尾彰太,松岡哲也	第53回日本救急医学会総会・学術集会	パネルディスカッション	2025.10.29
3	救急医をライフワークとするために:多機関連携を軸としたキャリア形成の実践	成田麻衣子,中尾彰太,松岡哲也	第53回日本救急医学会総会・学術集会	ミニオーラル	2025.10.30
4	当院におけるサイバーセキュリティ対策の現状と課題	中前光弘,田中貴土,成田麻衣子,弥園英治,高川一馬,鈴木千晶	令和7年度近畿地域診療放射線技師会学術大会	口演	2026.2.15
5	関西国際空港における航空機災害対応の取り組み-多機関連携と標準化の視点から-	成田麻衣子,西村直子,中川貴弘,高川一馬,弥園英治,中尾彰太,松岡哲也	第31回日本災害学会総会・学術集会	パネルディスカッション	2026.3.19
6	院内DMAT事務局としての院内DMAT隊員への継続教育に関する取り組み	西村直子,成田麻衣子,中川貴弘,高川一馬	第31回日本災害学会総会・学術集会	ポスター	2026.3.21

(3) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	銃創・爆傷など特殊災害に対する備え	成田麻衣子	【泉州MC管内消防向け】MIZUNASUプラン勉強会	2025.5.27
2	災害時対応・患者急変時の対応(傷病者別応急処置)	成田麻衣子	令和7年度航空保安業務航空保安防災職員特別研修(Ⅱ)講義	2025.10.9
3	災害医療とトリアージ	成田麻衣子	泉佐野泉南医師会看護専門学校講義	2025.11.4

(4) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	大阪府救急・災害医療情報システムと新EMISについて	DMAT事務局	2025年度第1回DMAT勉強会	2025.5.28
2	局地災害(資機材、ドクターカー、出動までの流れ)、NBCのPPE装着	DMAT事務局, 局地災害チーム	2025年度第2回DMAT勉強会	2025.6.25
3	消防との合同勉強会(火災対応事案)	DMAT事務局	2025年度第3回DMAT勉強会	2025.7.23

整理 番号	演 題	発表者	研究活動名称	年月日
4	院内災害対策本部について、衛星電話について	ロジスティックチーム	2025年度第4回DMAT勉強会	2025.8.27
5	活動拠点本部の設置	DMAT事務局	2025年度第5回DMAT勉強会	2025.9.24
6	局地災害(クロノロ・傷病者リストの書き方について)	局地災害チーム	2025年度第6回DMAT勉強会	2025.10.22
7	院内災害対策本部業務・現状分析と課題	DMAT事務局	2025年度第7回DMAT勉強会	2025.11.26
8	活動拠点本部の業務	ロジスティックチーム	2025年度第8回DMAT勉強会	2025.12.24
9	NBC	局地災害チーム	2025年度第9回DMAT勉強会	2026.1.28
10	院内災害対策本部(本部の立ち上げとDMAT隊員の役割)	DMAT事務局	2025年度第10回DMAT勉強会	2026.2.25
11	SCU(SCCの流れ+関空SCU運営マニュアルのご紹介、医療搬送カルテの書き方)	DMAT事務局	2025年度第11回DMAT勉強会	2026.3.25

(5) 座長

整理 番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	救急手術のビデオセッション 2	成田麻衣子,他	第53回日本救急医学会総会・学術集会	2025.10.30
2	空港災害対応のこれまでの取り組みと課題	成田麻衣子,他	第31回日本災害学会総会・学術集会	2026.3.19